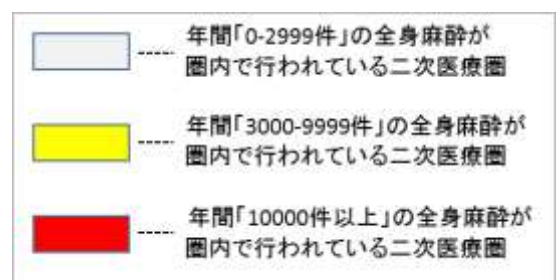
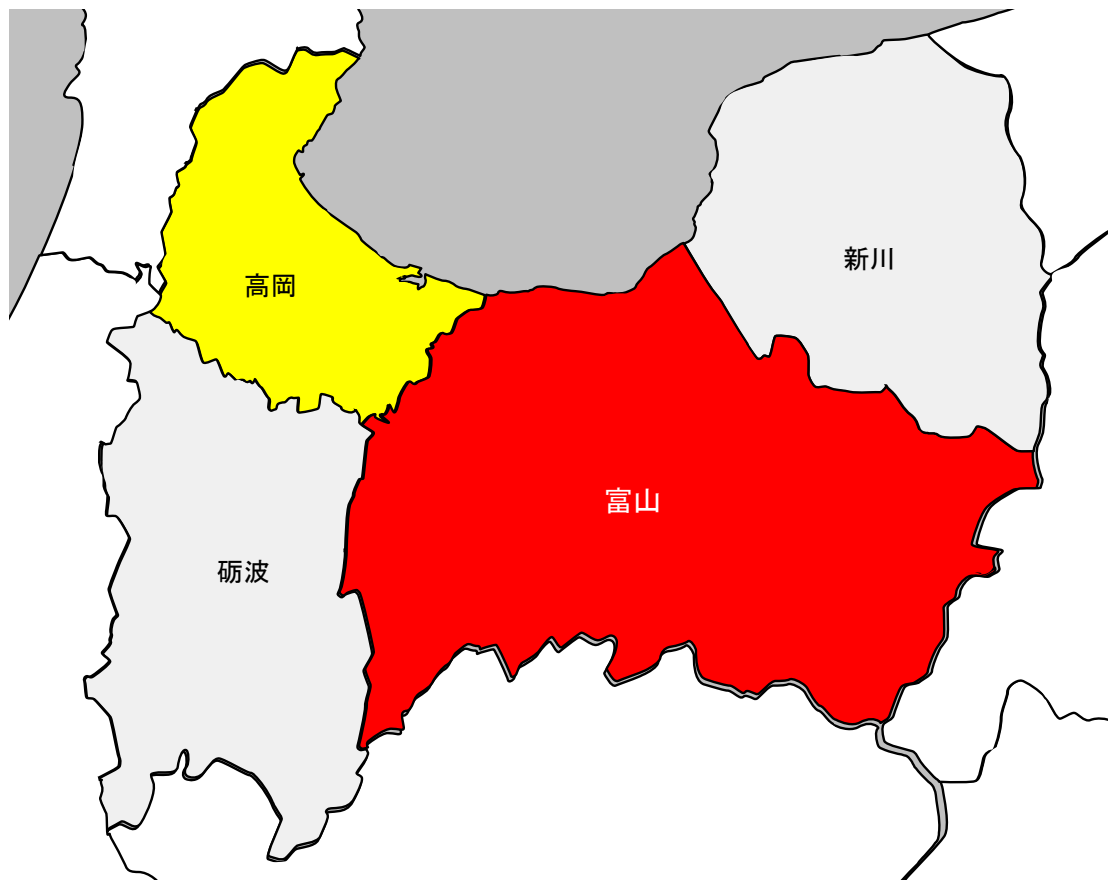


# 16. 富山県



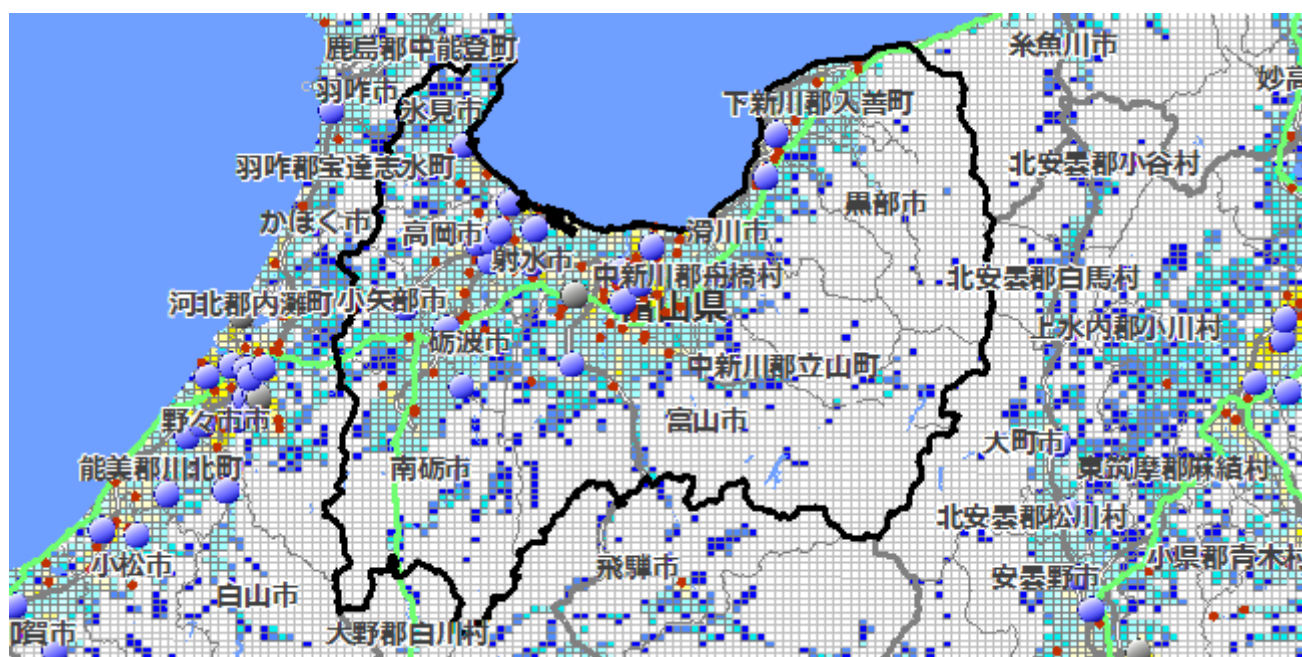
## 16. 富山県

### 目次

|                           |         |
|---------------------------|---------|
| 富山県.....                  | 16 - 3  |
| 1. 新川医療圏.....             | 16 - 9  |
| 2. 富山医療圏.....             | 16 - 15 |
| 3. 高岡医療圏.....             | 16 - 21 |
| 4. 砺波医療圏.....             | 16 - 27 |
| 資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料..... | 16 - 33 |

# 16. 富山県

人口分布<sup>1</sup> (1km<sup>2</sup>区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



DPC病院



<sup>1</sup> 富山県を1km<sup>2</sup>区画(1km<sup>2</sup>メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km<sup>2</sup>以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km<sup>2</sup>)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km<sup>2</sup>未満)。白色は非居住地。出所：国勢調査(平成22年、総務省)地図情報GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREA シリーズ

## 16. 富山県

### (富山県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

---

(参照：資料編の図表)

富山県の特徴は、(1) 比較的豊富な医療資源をバランスよく提供している医療提供体制、(2) 富山と、高岡の2つの拠点が存在することある。

#### (1) 比較的豊富な医療資源をバランスよく提供している医療提供体制

全県を通しての人口当たりの総病床数の偏差値が58、一般病床が54、総医師数が50（病院勤務医数52、診療所医師45）、総看護師数が56、全身麻酔数54と、比較的豊富な医療資源を有する。また全ての医療圏の全身麻酔数の偏差値が48を超え、各地に拠点病院あり、医療資源がバランスよく配置され、県内のどこからでも比較的短時間で拠点病院に到達できる。

#### (2) 富山と、高岡の2つの拠点

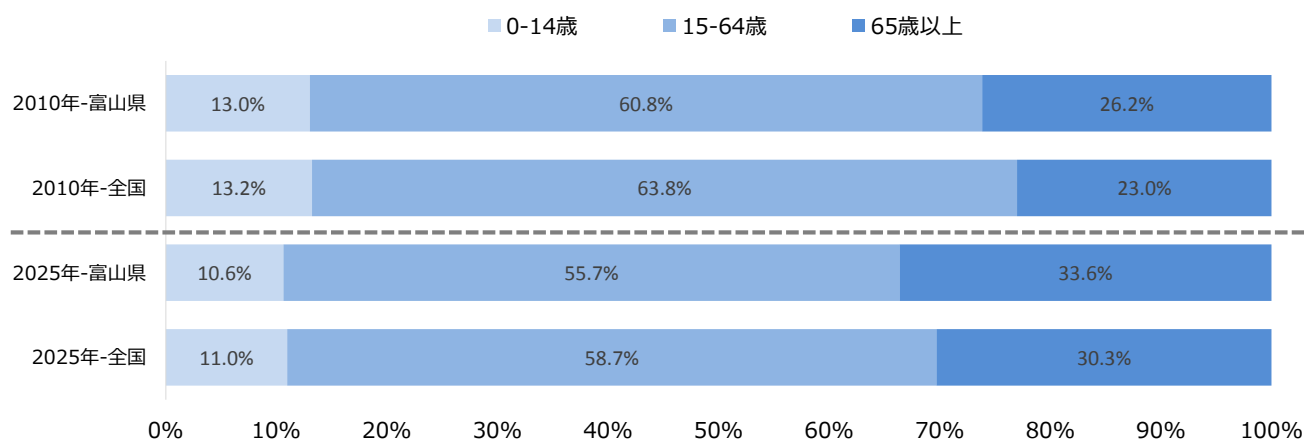
富山に人口の46%が集中しているが、医師数の55%、看護師数の52%、全身麻酔数の52%と、人口以上の割合で医療資源が集中している。一方高岡に、基幹病院が3個存在し、医師数の25%、全身麻酔数の28%を行い、富山県の第2の拠点となっている。

2. 人口動態(2010年・2025年)<sup>2</sup>

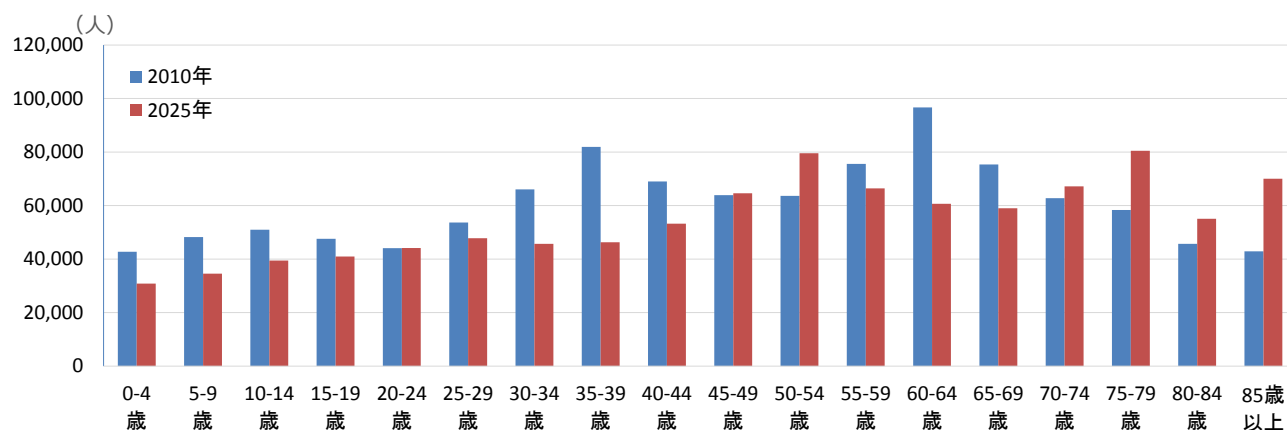
図表 16-1 富山県の人口増減比較

|        | 富山県 (人)   |       |         |       |                   | 全国 (人)      |       |             |       |                   |
|--------|-----------|-------|---------|-------|-------------------|-------------|-------|-------------|-------|-------------------|
|        | 2010年     | 構成比   | 2025年   | 構成比   | 2025年<br>(2010年比) | 2010年       | 構成比   | 2025年       | 構成比   | 2025年<br>(2010年比) |
| 人口総数   | 1,093,165 | -     | 985,889 | -     | -9.8%             | 128,057,352 | -     | 120,658,816 | -     | -5.8%             |
| 0-14歳  | 141,936   | 13.0% | 104,822 | 10.6% | -26.1%            | 16,803,444  | 13.2% | 13,240,417  | 11.0% | -21.2%            |
| 15-64歳 | 662,036   | 60.8% | 549,336 | 55.7% | -17.0%            | 81,031,800  | 63.8% | 70,844,912  | 58.7% | -12.6%            |
| 65歳以上  | 285,052   | 26.2% | 331,731 | 33.6% | 16.4%             | 29,245,685  | 23.0% | 36,573,487  | 30.3% | 25.1%             |
| 75歳以上  | 146,949   | 13.5% | 205,546 | 20.8% | 39.9%             | 14,072,210  | 11.1% | 21,785,638  | 18.1% | 54.8%             |
| 85歳以上  | 42,869    | 3.9%  | 70,031  | 7.1%  | 63.4%             | 3,794,933   | 3.0%  | 7,362,058   | 6.1%  | 94.0%             |

図表 16-2 富山県の年齢別人口推移 (再掲)



図表 16-3 富山県の5歳階級別年齢別人口推移

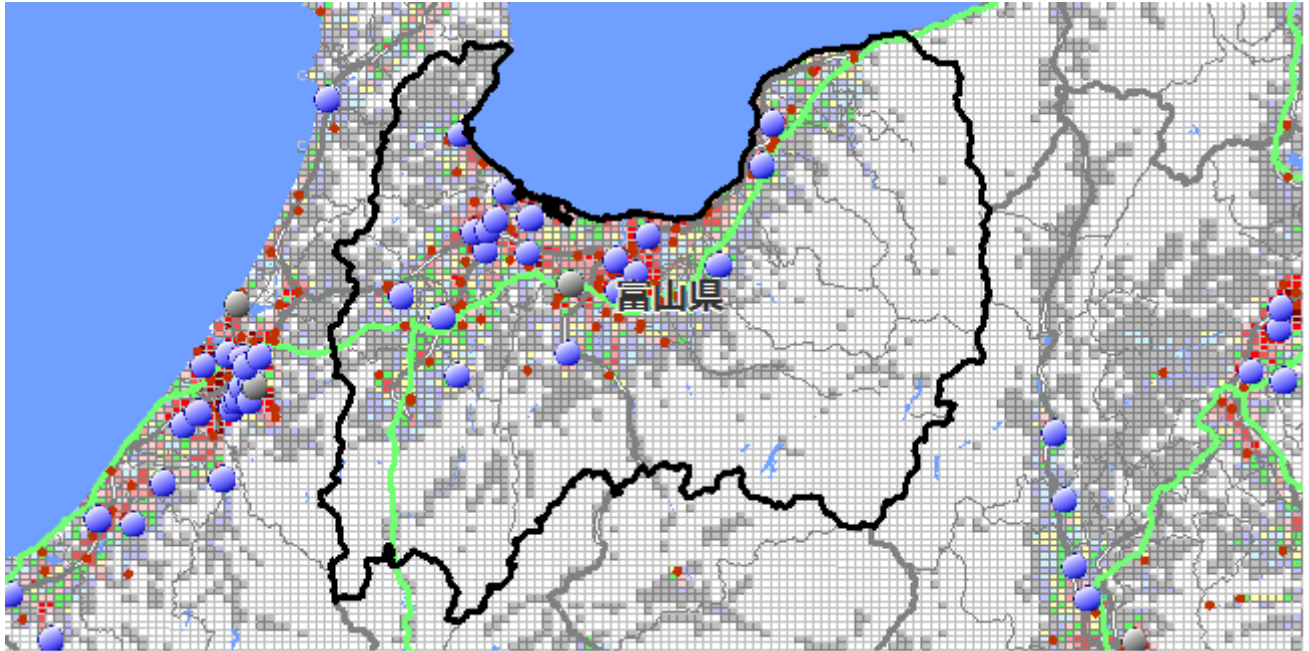


<sup>2</sup> 出所 国勢調査 (平成 22 年、総務省)、日本の地域別将来推計人口 (平成 25 年、国立社会保障・人口問題研究所)

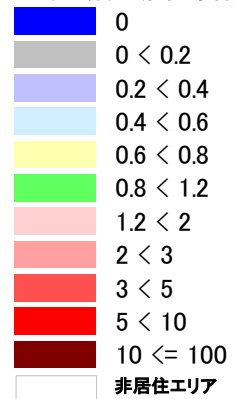
## 16. 富山県

### 3. 急性期医療（病院）の密度

図表 16-4 急性期医療密度指数マップ<sup>3</sup>

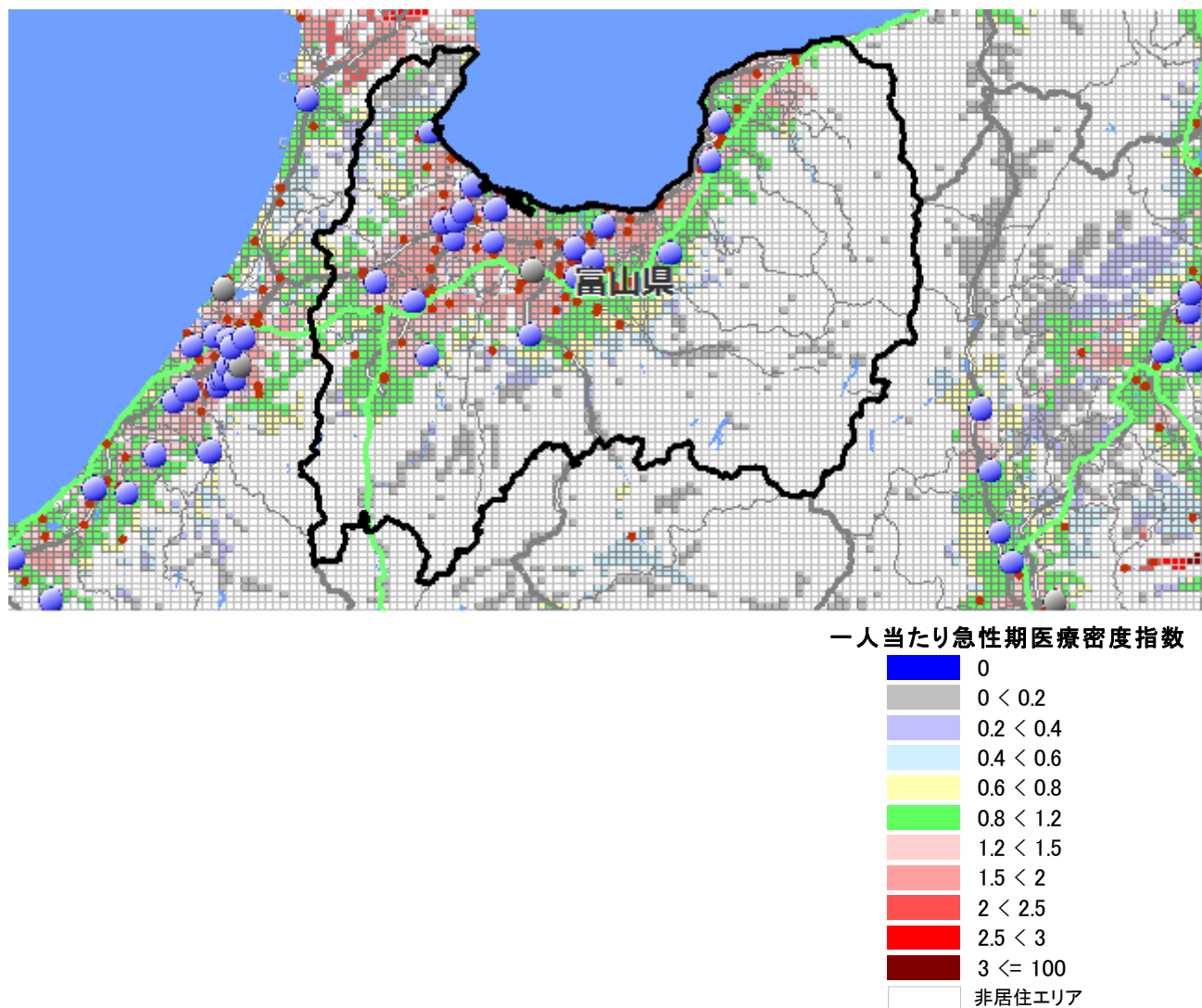


急性期医療密度指数



図表 16-4 は、富山県の区画単位の「急性期医療密度指数（急性期医療の提供能力）」を示している。富山県の「居住面積当たり急性期医療密度指数（人が居住している地域の平均急性期医療密度指数）」は 1.04（全国平均は 1.0）と、急性期病床が全国平均並み都道府県といえる。

<sup>3</sup> 「急性期医療密度指数」は、各 1 キロ<sup>2</sup>区画（メッシュ）で提供されている急性期入院医療の密度を可視化した指標である。病院の一般病床数、全身麻酔件数、各区画への時間距離で重みづけを行う。病院の一般病床が多いほど、全身麻酔手術件数が多いほど、また各区画から見て当該病院が近いほど指数は高くなる。複数の対象病院が近くにある区画は、複数の病院からの病床が加算される。全国平均を 1.0 とした。「赤系統」は急性期医療が提供される密度が全国平均を 20% 以上上回り、「緑色」は全国平均レベル、「黄色」と「薄い青色」は平均を 20% 以上下回る。「濃いエンジ色」は平均の 10 倍以上の急性期医療密度で、医療密度が高い都市部に多い。一方、「灰色」の区画は急性期医療の提供の乏しい地域、「紺色」の区画は車で 30 分以内に全身麻酔を行っている病院がない地域、「白色」で示された地域には、人が住んでいないことを示す。分析には GIS MarketAnalyzer ver.3.7 と PAREA シリーズを使用。

図表 16-5 一人当たり急性期医療密度指数マップ<sup>4</sup>

図表 16-5 は、富山県の区画単位の「一人当たり急性期医療密度指数（住民一人当たりの急性期医療の提供能力）」を示している。地域の総医療提供能力を総人口で割ることにより求められる富山県の「一人当たり急性期医療密度指数」は 1.31（全国平均は 1.0）で、一人当たりの急性期医療の提供能力は高い都道府県といえる。

<sup>4</sup> 「一人当たり急性期病床指数」は、各 1 区画の住民一人当たりに提供される急性期入院医療の密度を可視化した指標で、図表 16-4 で示した急性期医療密度を各区画の人口で割ったものである。一人当たり急性期医療密度指数は、各区画の急性期医療密度が高いほど、また各区画の人口が少ないほど高くなる。急性期病院が多く急性期医療密度が高い地域でも、その地域の人口が多ければ、人口当たりの急性期医療密度指数は低くなる。全国平均を 1.0 とし、「赤系統」は急性期医療が提供される密度が全国平均を 20%以上上回り、「緑色」は全国平均レベル、「黄色」と「薄い青色」部分は提供密度が全国平均を 20%以上下回る。「濃いエンジ色」は日本の平均の 3 倍以上、「赤色」は 2 倍以上の区画であり、急性期医療の提供の過剰を予想させる地域である。一方、「灰色」の区画は急性期医療の提供の乏しい地域であり、「紺色」の区画は車で 30 分以内に全身麻酔を行っている病院がない地域、「白色」で示された地域には、人が住んでいないことを示している。分析には GIS MarketAnalyzer ver.3.7 と PAREA シリーズを使用。



16. 富山県

4. 推計患者数<sup>5</sup>

図表 16-6 富山県の推計患者数（5 疾病）

|           | 富山県   |       |       |       |             |     |    |    | 全国          |     |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------------|-----|----|----|-------------|-----|
|           | 2011年 |       | 2025年 |       | 増減率(2011年比) |     |    |    | 増減率(2011年比) |     |
|           | 入院    | 外来    | 入院    | 外来    | 入院          | 外来  | 入院 | 外来 | 入院          | 外来  |
| 悪性新生物     | 1,283 | 1,535 | 1,398 | 1,618 | 9%          | 5%  |    |    | 18%         | 13% |
| 虚血性心疾患    | 156   | 593   | 184   | 688   | 18%         | 16% |    |    | 29%         | 26% |
| 脳血管疾患     | 1,721 | 1,081 | 2,230 | 1,271 | 30%         | 18% |    |    | 44%         | 28% |
| 糖尿病       | 232   | 1,958 | 278   | 2,030 | 20%         | 4%  |    |    | 31%         | 12% |
| 精神及び行動の障害 | 2,604 | 1,921 | 2,657 | 1,798 | 2%          | -6% |    |    | 10%         | -2% |

図表 16-7 富山県の推計患者数（ICD 大分類）

|                                   | 富山県    |        |        |        |             |      |    |    | 全国          |      |
|-----------------------------------|--------|--------|--------|--------|-------------|------|----|----|-------------|------|
|                                   | 2011年  |        | 2025年  |        | 増減率(2011年比) |      |    |    | 増減率(2011年比) |      |
|                                   | 入院     | 外来     | 入院     | 外来     | 入院          | 外来   | 入院 | 外来 | 入院          | 外来   |
| 総数（人）                             | 12,859 | 65,710 | 15,079 | 65,386 | 17%         | 0%   |    |    | 27%         | 5%   |
| 1 感染症及び寄生虫症                       | 213    | 1,495  | 253    | 1,382  | 19%         | -8%  |    |    | 28%         | -3%  |
| 2 新生物                             | 1,425  | 2,027  | 1,546  | 2,079  | 8%          | 3%   |    |    | 17%         | 10%  |
| 3 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害            | 64     | 194    | 76     | 187    | 19%         | -4%  |    |    | 32%         | 1%   |
| 4 内分泌、栄養及び代謝疾患                    | 353    | 3,844  | 432    | 3,901  | 22%         | 1%   |    |    | 35%         | 9%   |
| 5 精神及び行動の障害                       | 2,604  | 1,921  | 2,657  | 1,798  | 2%          | -6%  |    |    | 10%         | -2%  |
| 6 神経系の疾患                          | 1,107  | 1,394  | 1,338  | 1,523  | 21%         | 9%   |    |    | 32%         | 17%  |
| 7 眼及び付属器の疾患                       | 113    | 2,709  | 126    | 2,838  | 11%         | 5%   |    |    | 20%         | 11%  |
| 8 耳及び乳様突起の疾患                      | 25     | 1,028  | 25     | 975    | 2%          | -5%  |    |    | 9%          | 0%   |
| 9 循環器系の疾患                         | 2,509  | 9,087  | 3,259  | 10,289 | 30%         | 13%  |    |    | 44%         | 23%  |
| 10 呼吸器系の疾患                        | 895    | 6,084  | 1,175  | 5,201  | 31%         | -15% |    |    | 46%         | -11% |
| 11 消化器系の疾患                        | 616    | 11,536 | 715    | 10,744 | 16%         | -7%  |    |    | 26%         | -1%  |
| 12 皮膚及び皮下組織の疾患                    | 152    | 2,209  | 187    | 2,056  | 22%         | -7%  |    |    | 33%         | -3%  |
| 13 筋骨格系及び結合組織の疾患                  | 610    | 9,389  | 731    | 10,268 | 20%         | 9%   |    |    | 31%         | 17%  |
| 14 腎尿路生殖器系の疾患                     | 462    | 2,404  | 558    | 2,390  | 21%         | -1%  |    |    | 32%         | 5%   |
| 15 妊娠、分娩及び産じょく                    | 139    | 109    | 103    | 82     | -26%        | -25% |    |    | -24%        | -24% |
| 16 周産期に発生した病態                     | 52     | 21     | 37     | 15     | -28%        | -28% |    |    | -29%        | -25% |
| 17 先天奇形、変形及び染色体異常                 | 47     | 96     | 38     | 80     | -20%        | -17% |    |    | -19%        | -14% |
| 18 症状、徴候及び異常臨床所見異常検査所見で他に分類されないもの | 183    | 751    | 229    | 739    | 25%         | -2%  |    |    | 38%         | 4%   |
| 19 損傷、中毒及びその他の外因の影響               | 1,219  | 2,789  | 1,520  | 2,623  | 25%         | -6%  |    |    | 37%         | -1%  |
| 20 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用       | 72     | 6,621  | 73     | 6,215  | 2%          | -6%  |    |    | 4%          | -1%  |

富山県の 2011 年から 2025 年にかけての入院患者数の増減率は 17%(全国平均 27%)で、全国平均よりも低い伸び率である。外来患者数の増減率は-1%(全国 5%)で、全国平均よりも低い伸び率である。

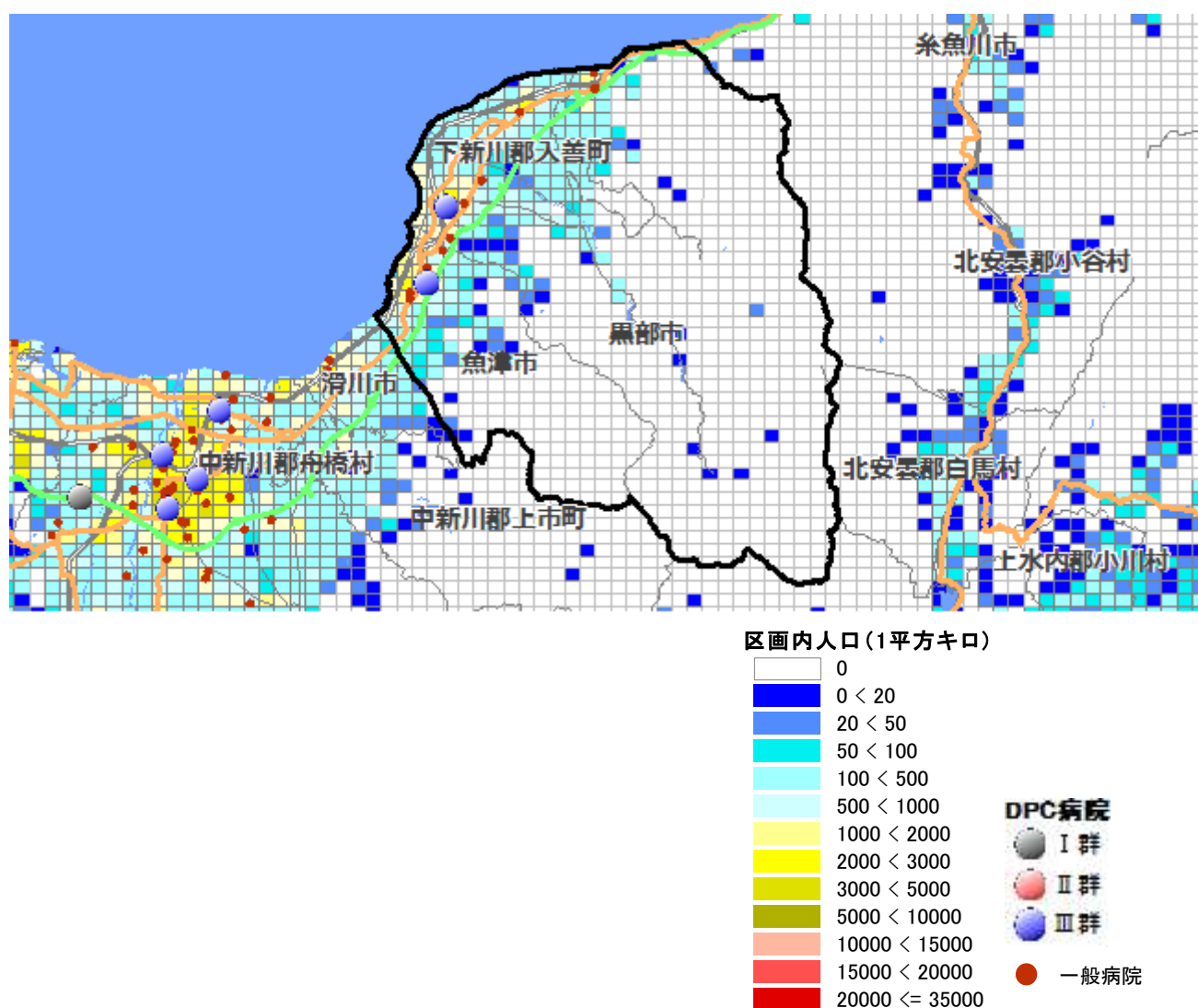
<sup>5</sup> 推計患者数は、患者調査(2011 年)に基づき、5 疾病並びに ICD 大分類の入院・外来の年齢構成別受療率に当該医療圏の年齢構成別人口(2011 年・2025 年)を乗じて算出。出所：国勢調査(平成 22 年、総務省)、患者調査(平成 23 年、厚生労働省)、日本の地域別将来推計人口(平成 25 年、国立社会保障・人口問題研究所)



# 16-1. 新川医療圏

構成市区町村<sup>1</sup> 魚津市,黒部市,入善町,朝日町

人口分布<sup>2</sup> (1 km<sup>2</sup>区画単位)



<sup>1</sup> 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

<sup>2</sup> 新川医療圏を1 km<sup>2</sup>区画(1 km<sup>2</sup>メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km<sup>2</sup>以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km<sup>2</sup>)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km<sup>2</sup>未満)。白色は非居住地。出所：国勢調査(平成22年、総務省)地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREAシリーズ

## (新川医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

**地域の概要：** 新川（魚津市）は、総人口約 13 万人（2010 年）、面積 925 km<sup>2</sup>、人口密度は 138 人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

新川の総人口は 2015 年に 12 万人へと減少し（2010 年比－8%）、25 年に 11 万人へと減少し（2015 年比－8%）、40 年に 9 万人へと減少する（2025 年比－18%）と予想されている。一方、75 歳以上人口は、2010 年 1.9 万人から 15 年に 2.1 万人へと増加（2010 年比＋11%）、25 年にかけて 2.5 万人へと増加（2015 年比＋19%）、40 年には 2.2 万人へと減少する（2025 年比－12%）ことが見込まれる。

**医療圏の概要：** 地域の基幹病院があり、急性期医療の提供能力は全国平均レベルであるが（全身麻酔数の偏差値 45・55）、患者の流入流出が少ない比較的独立した医療圏である。急性期以後は、療養病床は非常に充実しているが、回復期病床は全国平均レベルである。

**\*医師・看護師の現状：** 総医師数が 46（病院勤務医数 49、診療所医師数 40）と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師は少ない。総看護師数 53 とやや多い。

**\*急性期医療の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値 56 で、一般病床は多い。新川には、年間全身麻酔件数が 1000 例以上の黒部市民病院、500 例以上の富山労災病院がある。全身麻酔数 48 と全国平均レベルである。

**\*療養病床・リハビリの現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 69 と非常に多い。総療法士数は偏差値 50 と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値 53 とやや多い。

**\*精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 48 と全国平均レベルである。

**\*診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 43 と少ない。

**\*在宅医療の現状：** 在宅医療施設については、在宅療養支援診療所は偏差値 34 と非常に少なく、在宅療養支援病院は偏差値 48 と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値 42 と少ない。

**\*医療需要予測：** 新川の医療需要は、2015 年から 25 年にかけて 1%減少、2025 年から 40 年にかけて 12%減少と予測される。そのうち 0-64 歳の医療需要は、2015 年から 25 年にかけて 13%減少、2025 年から 40 年にかけて 24%減少、75 歳以上の医療需要は、2015 年から 25 年にかけて 21%増加、2025 年から 40 年にかけて 10%減少と予測される。

**\*介護資源の状況：** 新川の総高齢者施設ベッド数は、2079 床（75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 45）と全国平均レベルをやや下回る。そのうち介護保険施設のベッドが 1535 床（偏差値 61）、高齢者住宅等が 544 床（偏差値 38）である。介護保険ベッドは全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルを下回る。

75 歳以上 1000 人当たりベッド数偏差値は、老人保健施設 52、特別養護老人ホーム 51、介護療養型医療施設 71、有料老人ホーム 40、グループホーム 42、高齢者住宅 41 である。

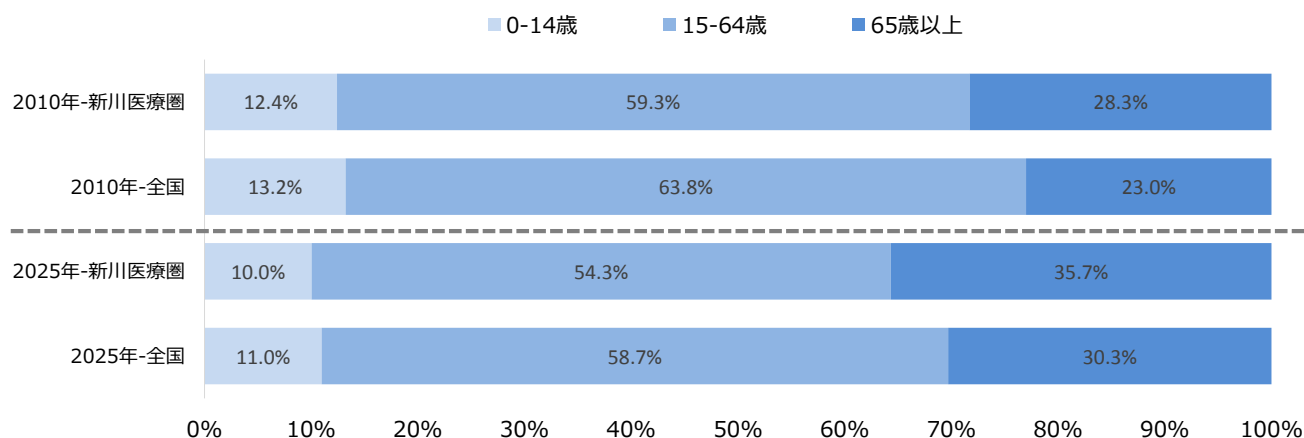
**\*介護需要の予測：** 介護需要は、2015 年から 25 年にかけて 17%増、2025 年から 40 年にかけて 10%減と予測される。

2. 人口動態(2010年・2025年)<sup>3</sup>

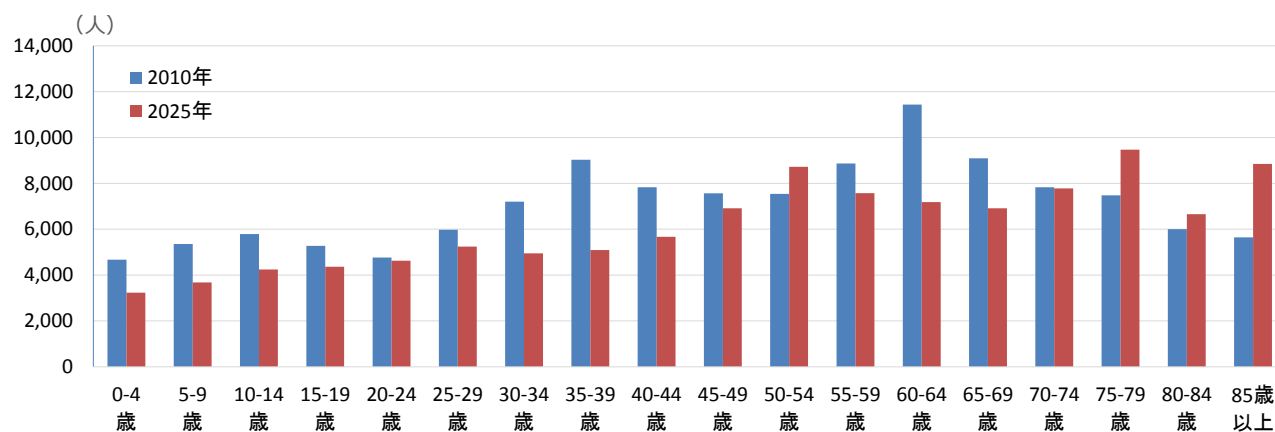
図表 16-1-1 新川医療圏の人口増減比較

|        | 新川医療圏 (人) |       |         |       |                   | 全国 (人)      |       |             |       |                   |
|--------|-----------|-------|---------|-------|-------------------|-------------|-------|-------------|-------|-------------------|
|        | 2010年     | 構成比   | 2025年   | 構成比   | 2025年<br>(2010年比) | 2010年       | 構成比   | 2025年       | 構成比   | 2025年<br>(2010年比) |
| 人口総数   | 127,644   | -     | 111,170 | -     | -12.9%            | 128,057,352 | -     | 120,658,816 | -     | -5.8%             |
| 0-14歳  | 15,817    | 12.4% | 11,157  | 10.0% | -29.5%            | 16,803,444  | 13.2% | 13,240,417  | 11.0% | -21.2%            |
| 15-64歳 | 75,505    | 59.3% | 60,343  | 54.3% | -20.1%            | 81,031,800  | 63.8% | 70,844,912  | 58.7% | -12.6%            |
| 65歳以上  | 36,052    | 28.3% | 39,670  | 35.7% | 10.0%             | 29,245,685  | 23.0% | 36,573,487  | 30.3% | 25.1%             |
| 75歳以上  | 19,129    | 15.0% | 24,974  | 22.5% | 30.6%             | 14,072,210  | 11.1% | 21,785,638  | 18.1% | 54.8%             |
| 85歳以上  | 5,644     | 4.4%  | 8,850   | 8.0%  | 56.8%             | 3,794,933   | 3.0%  | 7,362,058   | 6.1%  | 94.0%             |

図表 16-1-2 新川医療圏の年齢別人口推移 (再掲)



図表 16-1-3 新川医療圏の5歳階級別年齢別人口推移

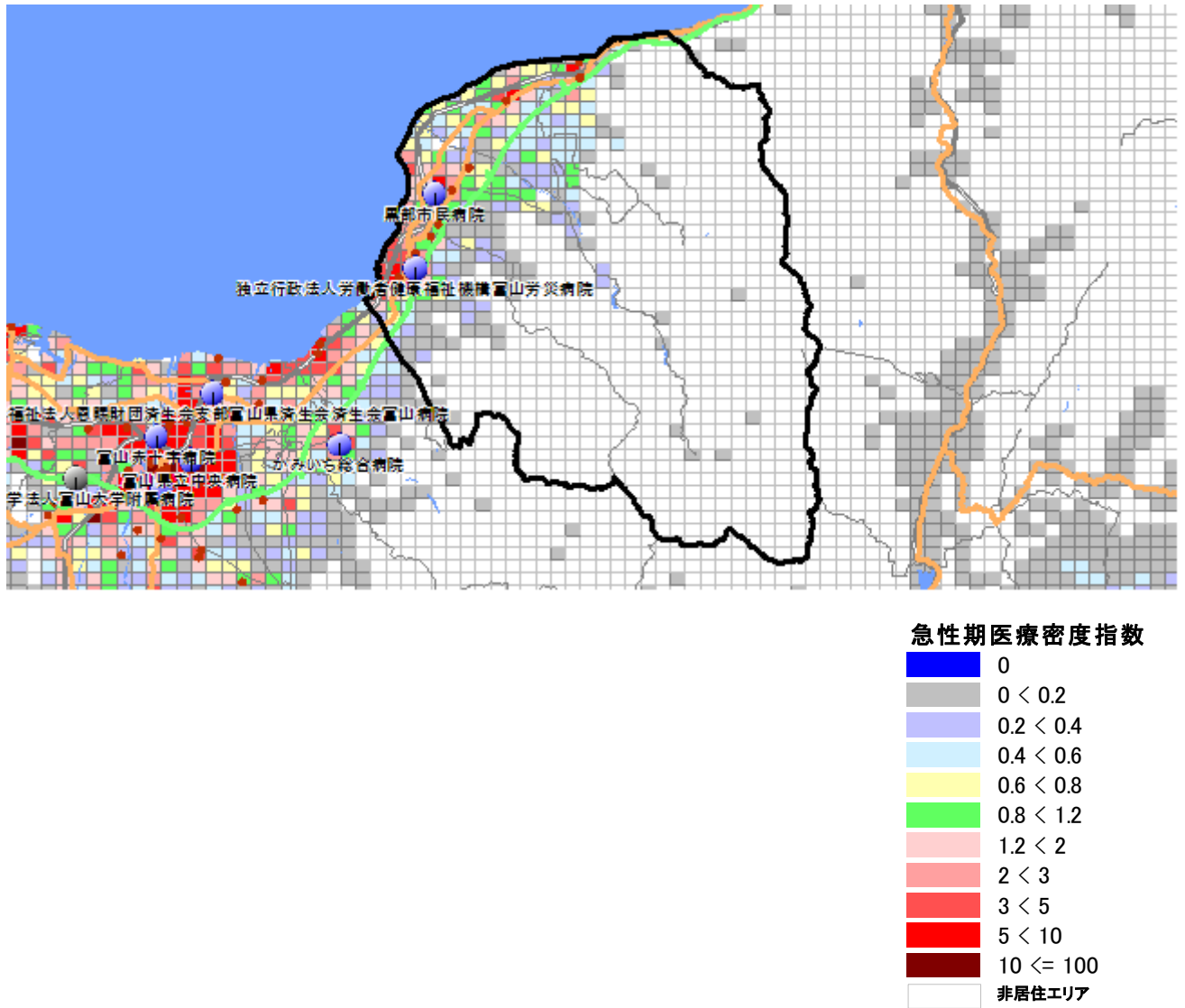


<sup>3</sup> 出所 国勢調査 (平成 22 年、総務省)、日本の地域別将来推計人口 (平成 25 年、国立社会保障・人口問題研究所)

## 16. 富山県

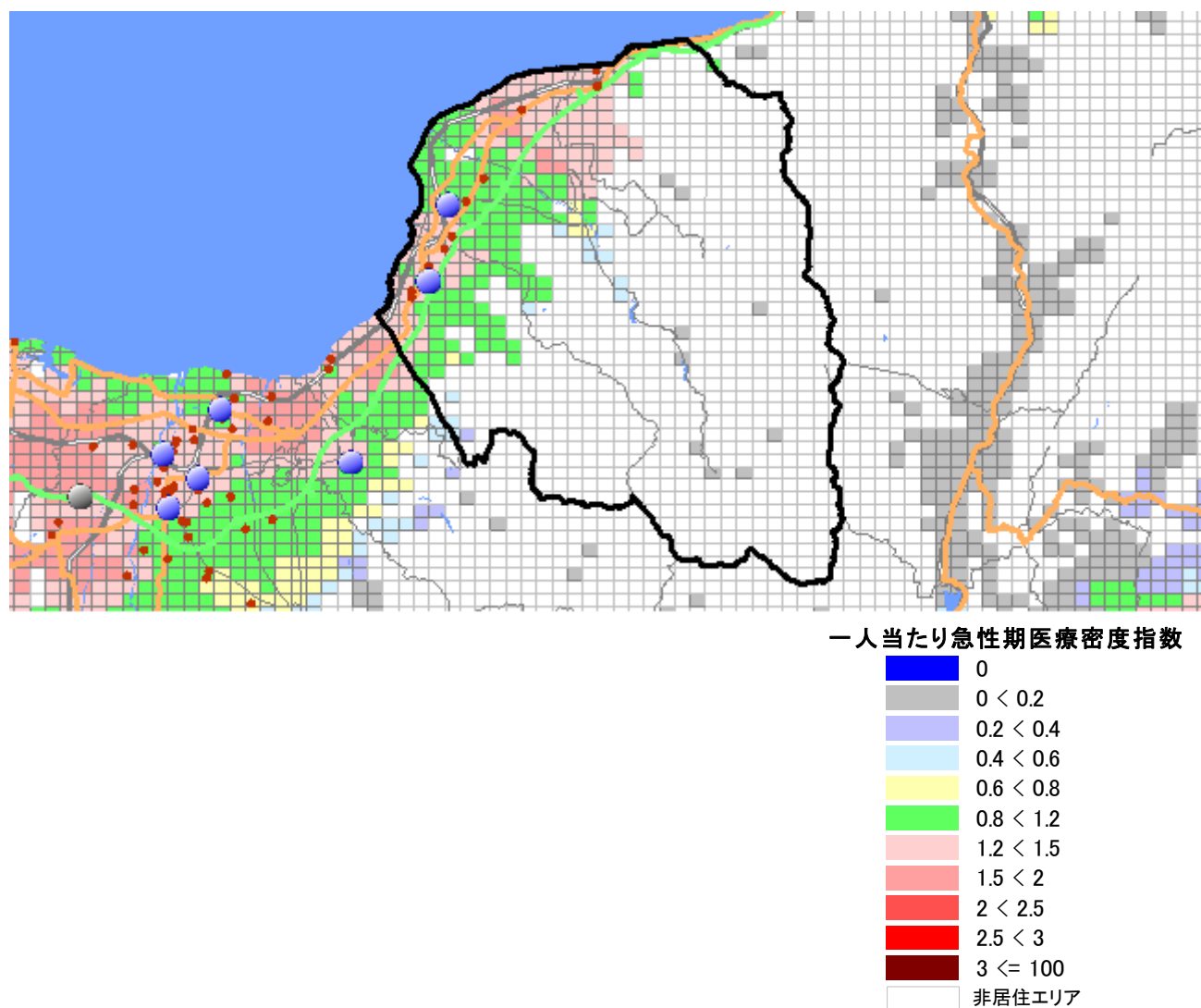
### 3. 急性期医療（病院）の密度

図表 16-1-4 急性期医療密度指数マップ<sup>4</sup>



図表 16-1-4 は、新川医療圏の区画単位の「急性期医療密度指数（急性期医療の提供能力）」を示している。当該医療圏の「居住面積当たり急性期医療密度指数（人が居住している地域の平均急性期医療密度指数）」は 0.81（全国平均は 1.0）と全国平均並み、急性期病床が全国平均並みエリアといえる。

<sup>4</sup> 「急性期医療密度指数」は、各 1 キロ<sup>2</sup>区画（メッシュ）で提供されている急性期入院医療の密度を可視化した指標である。病院の一般病床数と全身麻酔件数、各区画への距離に重みづけを行う。したがって、その病院の一般病床が多いほど、その病院が多くの全身麻酔手術を行うほど、また各区画から見て当該病院に近いほど指数は高くなる。複数の対象病院が近くにある区画は、複数の病院からの病床が加算される。全国平均を 1.0 とした。「赤系統」は急性期医療が提供される密度が全国平均を 20%以上上回り、「緑色」は全国平均レベル、「黄色」と「薄い青色」は平均を 20%以上下回る。「濃いエンジ色」は平均の 10 倍以上の急性期医療密度で、医療密度が高い都市部に多い。一方、「灰色」の区画は急性期医療の提供の乏しい地域、「紺色」の区画は車で 30 分以内に全身麻酔を行っている病院がない地域、「白色」で示された地域には、人が住んでいないことを示す。分析には GIS MarketAnalyzer ver.3.7 と PAREA シリーズを使用。

図表 16-1-5 一人当たり急性期医療密度指数マップ<sup>5</sup>

図表 16-1-5 は、新川医療圏の区画単位の「一人当たり急性期医療密度指数（住民一人当たりの急性期医療の提供能力）」を示している。地域の総医療提供能力を総人口で割ることにより求められる当該医療圏の「一人当たり急性期医療密度指数」は 1.22（全国平均は 1.0）で、一人当たりの急性期医療の提供能力は高い医療圏といえる。

<sup>5</sup> 「一人当たり急性期病床指数」は、各 1 区画の住民一人当たりに提供される急性期入院医療の密度を可視化した指標で、図表 16-1-4 で示した急性期医療密度を各区画の人口で割ったものである。人口当たり急性期医療密度指数は、各区画の急性期医療密度が高いほど、また各区画の人口が少ないほど高くなる。急性期病院が多く急性期医療密度が高い地域でも、その地域の人口がそれ以上に多ければ、人口当たりの急性期医療密度指数は低くなる。全国平均を 1.0 とし、「赤系統」は急性期医療が提供される密度が全国平均を 20%以上上回る、「緑色」は全国平均レベル、「黄色」と「薄い青色」部分は提供密度が全国平均を 20%以上下回る。「濃いエンジ色」は日本の平均の 3 倍以上、「赤色」は 2 倍以上の区画であり、急性期医療の提供の過剰を予想させる地域である。一方、「灰色」の区画は急性期医療の提供の乏しい地域であり、「紺色」の区画は車で 30 分以内に全身麻酔を行っている病院がない地域、「白色」で示された地域には、人が住んでいないことを示している。分析には GIS MarketAnalyzer ver.3.7 と PAREA シリーズを使用。

16. 富山県

4. 推計患者数<sup>6</sup>

図表 16-1-6 新川医療圏の推計患者数（5 疾病）

|           |       |     |       |     |             |      |    |    | 全国          |     |
|-----------|-------|-----|-------|-----|-------------|------|----|----|-------------|-----|
|           | 2011年 |     | 2025年 |     | 増減率(2011年比) |      |    |    | 増減率(2011年比) |     |
|           | 入院    | 外来  | 入院    | 外来  | 入院          | 外来   | 入院 | 外来 | 入院          | 外来  |
| 悪性新生物     | 159   | 189 | 166   | 190 | 4%          | 0%   |    |    | 18%         | 13% |
| 虚血性心疾患    | 20    | 75  | 22    | 82  | 13%         | 10%  |    |    | 29%         | 26% |
| 脳血管疾患     | 220   | 136 | 272   | 152 | 23%         | 12%  |    |    | 44%         | 28% |
| 糖尿病       | 29    | 241 | 34    | 239 | 15%         | -1%  |    |    | 31%         | 12% |
| 精神及び行動の障害 | 317   | 226 | 311   | 204 | -2%         | -10% |    |    | 10%         | -2% |

図表 16-1-7 新川医療圏の推計患者数（ICD 大分類）

|                                       |       |       |       |       |             |      |    |    | 全国          |      |
|---------------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------------|------|----|----|-------------|------|
|                                       | 2011年 |       | 2025年 |       | 増減率(2011年比) |      |    |    | 増減率(2011年比) |      |
|                                       | 入院    | 外来    | 入院    | 外来    | 入院          | 外来   | 入院 | 外来 | 入院          | 外来   |
| 総数（人）                                 | 1,607 | 7,925 | 1,807 | 7,568 | 12%         | -5%  |    |    | 27%         | 5%   |
| 1 感染症及び寄生虫症                           | 27    | 176   | 30    | 157   | 14%         | -11% |    |    | 28%         | -3%  |
| 2 新生物                                 | 177   | 248   | 183   | 243   | 3%          | -2%  |    |    | 17%         | 10%  |
| 3 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害                | 8     | 23    | 9     | 21    | 14%         | -7%  |    |    | 32%         | 1%   |
| 4 内分泌、栄養及び代謝疾患                        | 45    | 471   | 52    | 456   | 17%         | -3%  |    |    | 35%         | 9%   |
| 5 精神及び行動の障害                           | 317   | 226   | 311   | 204   | -2%         | -10% |    |    | 10%         | -2%  |
| 6 神経系の疾患                              | 139   | 171   | 161   | 179   | 16%         | 5%   |    |    | 32%         | 17%  |
| 7 眼及び付属器の疾患                           | 14    | 331   | 15    | 332   | 6%          | 0%   |    |    | 20%         | 11%  |
| 8 耳及び乳様突起の疾患                          | 3     | 122   | 3     | 112   | -2%         | -9%  |    |    | 9%          | 0%   |
| 9 循環器系の疾患                             | 321   | 1,138 | 397   | 1,226 | 24%         | 8%   |    |    | 44%         | 23%  |
| 10 呼吸器系の疾患                            | 114   | 700   | 143   | 578   | 26%         | -17% |    |    | 46%         | -11% |
| 11 消化器系の疾患                            | 77    | 1,371 | 85    | 1,226 | 11%         | -11% |    |    | 26%         | -1%  |
| 12 皮膚及び皮下組織の疾患                        | 19    | 260   | 23    | 233   | 17%         | -10% |    |    | 33%         | -3%  |
| 13 筋骨格系及び結合組織の疾患                      | 77    | 1,165 | 88    | 1,210 | 14%         | 4%   |    |    | 31%         | 17%  |
| 14 腎尿路生殖器系の疾患                         | 58    | 291   | 67    | 277   | 15%         | -5%  |    |    | 32%         | 5%   |
| 15 妊娠、分娩及び産じょく                        | 15    | 12    | 11    | 9     | -27%        | -27% |    |    | -24%        | -24% |
| 16 周産期に発生した病態                         | 6     | 2     | 4     | 2     | -31%        | -31% |    |    | -29%        | -25% |
| 17 先天奇形、変形及び染色体異常                     | 5     | 11    | 4     | 9     | -23%        | -20% |    |    | -19%        | -14% |
| 18 症状、徴候及び異常臨床所見<br>異常検査所見で他に分類されないもの | 23    | 90    | 28    | 85    | 20%         | -6%  |    |    | 38%         | 4%   |
| 19 損傷、中毒及びその他の外因の影響                   | 154   | 330   | 184   | 299   | 19%         | -9%  |    |    | 37%         | -1%  |
| 20 健康状態に影響を及ぼす要因及び<br>保健サービスの利用       | 9     | 786   | 9     | 710   | 0%          | -10% |    |    | 4%          | -1%  |

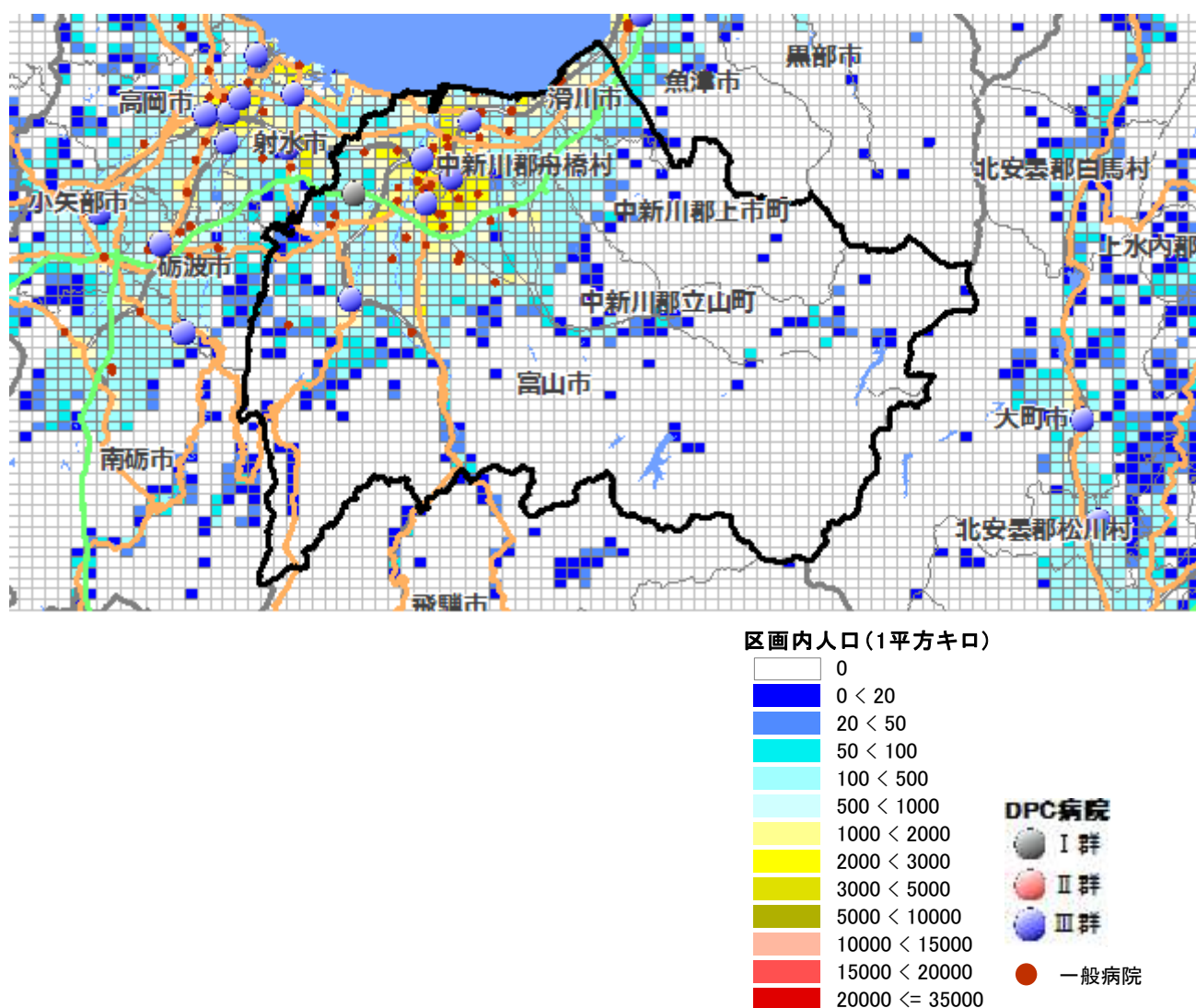
当該医療圏の 2011 年から 2025 年にかけての入院患者数の増減率は 12%(全国平均 27%)で、全国平均よりも低い伸び率である。外来患者数の増減率は-5%(全国 5%)で、全国平均よりも非常に低い伸び率である。

<sup>6</sup> 推計患者数は、患者調査(2011 年)に基づき、5 疾病並びに ICD 大分類の入院・外来の年齢構成別受療率に当該医療圏の年齢構成別人口(2011 年・2025 年)を乗じて算出。出所：国勢調査(平成 22 年、総務省)、患者調査(平成 23 年、厚生労働省)、日本の地域別将来推計人口(平成 25 年、国立社会保障・人口問題研究所)

## 16-2. 富山医療圏

構成市区町村<sup>1</sup> [富山市](#),[滑川市](#),[舟橋村](#),[上市町](#),[立山町](#)

人口分布<sup>2</sup> (1 km<sup>2</sup>区画単位)



<sup>1</sup> 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

<sup>2</sup> 富山医療圏を1 km<sup>2</sup>区画(1 km<sup>2</sup>メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km<sup>2</sup>以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km<sup>2</sup>)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km<sup>2</sup>未満)。白色は非居住地。出所：国勢調査(平成22年、総務省)地図情報 GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREAシリーズ



## 16. 富山県

### (富山医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

**地域の概要：** 富山（富山市）は、総人口約 51 万人（2010 年）、面積 1844 km<sup>2</sup>、人口密度は 276 人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

富山の総人口は 2015 年に 50 万人へと減少し（2010 年比-2%）、25 年に 47 万人へと減少し（2015 年比-6%）、40 年に 42 万人へと減少する（2025 年比-11%）と予想されている。一方、75 歳以上人口は、2010 年 6.2 万人から 15 年に 7 万人へと増加（2010 年比+13%）、25 年にかけて 9.2 万人へと増加（2015 年比+31%）、40 年には 8.7 万人へと減少する（2025 年比-5%）ことが見込まれる。

**医療圏の概要：** 大学病院、高機能病院や地域の基幹病院が複数あり、急性期医療の提供能力が高く（全身麻酔数の偏差値 55-65）、富山県全域より多くの患者が集まってくる医療圏である。急性期以後は、療養病床は充実しているが、回復期病床は全国平均レベルである。

**\*医師・看護師の現状：** 総医師数が 54（病院勤務医数 57、診療所医師数 48）と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、病院勤務医は多い。総看護師数 61 と多い。

**\*急性期医療の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値 55 で、一般病床はやや多い。富山には、年間全身麻酔件数が 2000 例以上の富山県立中央病院（Ⅱ群、救命）、富山大学（本院、救命）、1000 例以上の富山赤十字病院、富山市民病院、500 例以上の済生会富山病院がある。全身麻酔数 57 と多い。一般病床の流入-流出差が+12%であり、富山県全域からの患者の流入が多い。

**\*療養病床・リハビリの現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 63 と多い。療養病床の流入-流出差が+11%であり、周辺医療圏からの患者の流入が多い。総療法士数は偏差値 50 と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値 47 とやや少ない。

**\*精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 54 とやや多い。

**\*診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 48 と全国平均レベルである。

**\*在宅医療の現状：** 在宅医療施設については、在宅療養支援診療所は偏差値 40 と少なく、在宅療養支援病院は偏差値 48 と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値 39 と少ない。

**\*医療需要予測：** 富山の医療需要は、2015 年から 25 年にかけて 4%増加、2025 年から 40 年にかけて 6%減少と予測される。そのうち 0-64 歳の医療需要は、2015 年から 25 年にかけて 8%減少、2025 年から 40 年にかけて 20%減少、75 歳以上の医療需要は、2015 年から 25 年にかけて 31%増加、2025 年から 40 年にかけて 5%減少と予測される。

**\*介護資源の状況：** 富山の総高齢者施設ベッド数は、8238 床（75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 55）と全国平均レベルをやや上回る。そのうち介護保険施設のベッドが 5538 床（偏差値 68）、高齢者住宅等が 2700 床（偏差値 45）である。介護保険ベッドは全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルをやや下回る。

75 歳以上 1000 人当たりベッド数偏差値は、老人保健施設 66、特別養護老人ホーム 52、介護療養型医療施設 71、有料老人ホーム 42、グループホーム 46、高齢者住宅 51 である。

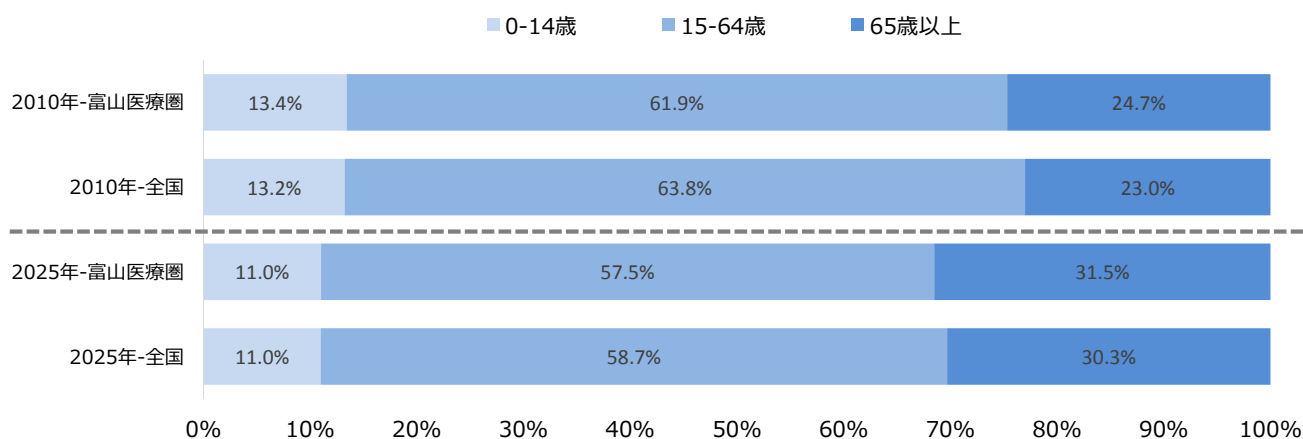
**\*介護需要の予測：** 介護需要は、2015 年から 25 年にかけて 25%増、2025 年から 40 年にかけて 4%減と予測される。

2. 人口動態(2010年・2025年)<sup>3</sup>

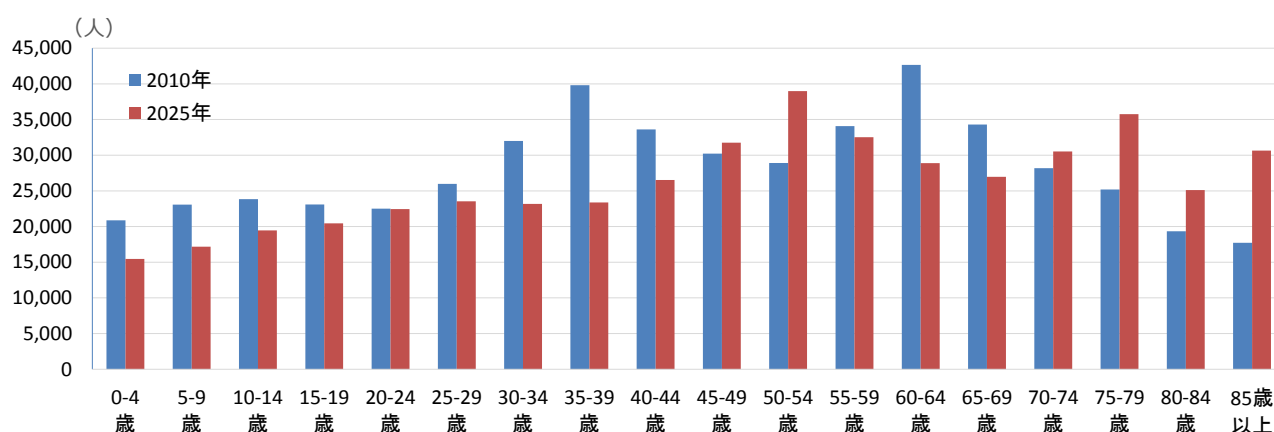
図表 16-2-1 富山医療圏の人口増減比較

|        | 富山医療圏 (人) |       |         |       |                   | 全国 (人)      |       |             |       |                   |
|--------|-----------|-------|---------|-------|-------------------|-------------|-------|-------------|-------|-------------------|
|        | 2010年     | 構成比   | 2025年   | 構成比   | 2025年<br>(2010年比) | 2010年       | 構成比   | 2025年       | 構成比   | 2025年<br>(2010年比) |
| 人口総数   | 508,027   | -     | 472,771 | -     | -6.9%             | 128,057,352 | -     | 120,658,816 | -     | -5.8%             |
| 0-14歳  | 67,772    | 13.4% | 52,088  | 11.0% | -23.1%            | 16,803,444  | 13.2% | 13,240,417  | 11.0% | -21.2%            |
| 15-64歳 | 312,846   | 61.9% | 271,668 | 57.5% | -13.2%            | 81,031,800  | 63.8% | 70,844,912  | 58.7% | -12.6%            |
| 65歳以上  | 124,707   | 24.7% | 149,015 | 31.5% | 19.5%             | 29,245,685  | 23.0% | 36,573,487  | 30.3% | 25.1%             |
| 75歳以上  | 62,243    | 12.3% | 91,504  | 19.4% | 47.0%             | 14,072,210  | 11.1% | 21,785,638  | 18.1% | 54.8%             |
| 85歳以上  | 17,720    | 3.5%  | 30,650  | 6.5%  | 73.0%             | 3,794,933   | 3.0%  | 7,362,058   | 6.1%  | 94.0%             |

図表 16-2-2 富山医療圏の年齢別人口推移 (再掲)



図表 16-2-3 富山医療圏の5歳階級別年齢別人口推移

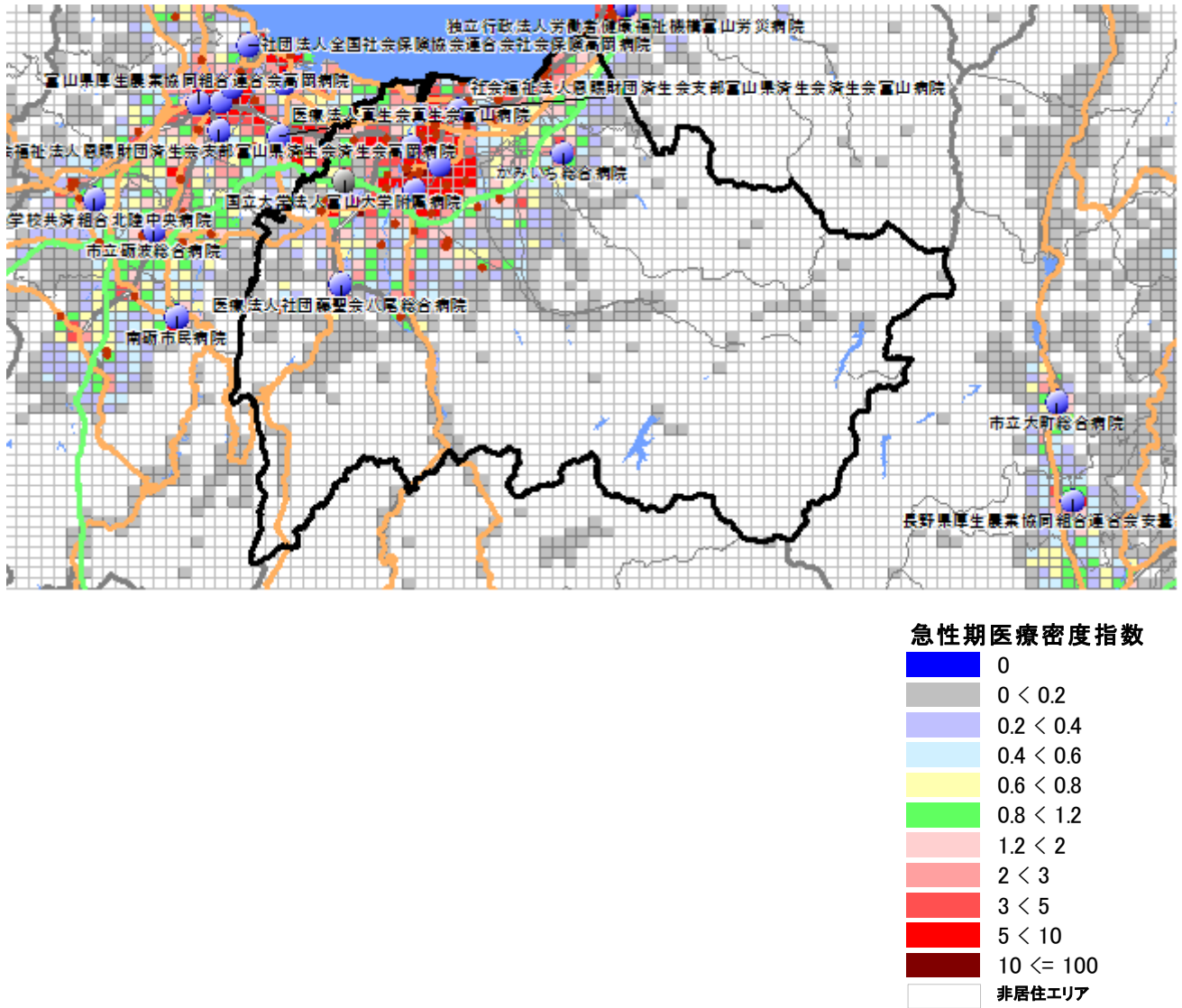


<sup>3</sup> 出所 国勢調査 (平成 22 年、総務省)、日本の地域別将来推計人口 (平成 25 年、国立社会保障・人口問題研究所)

## 16. 富山県

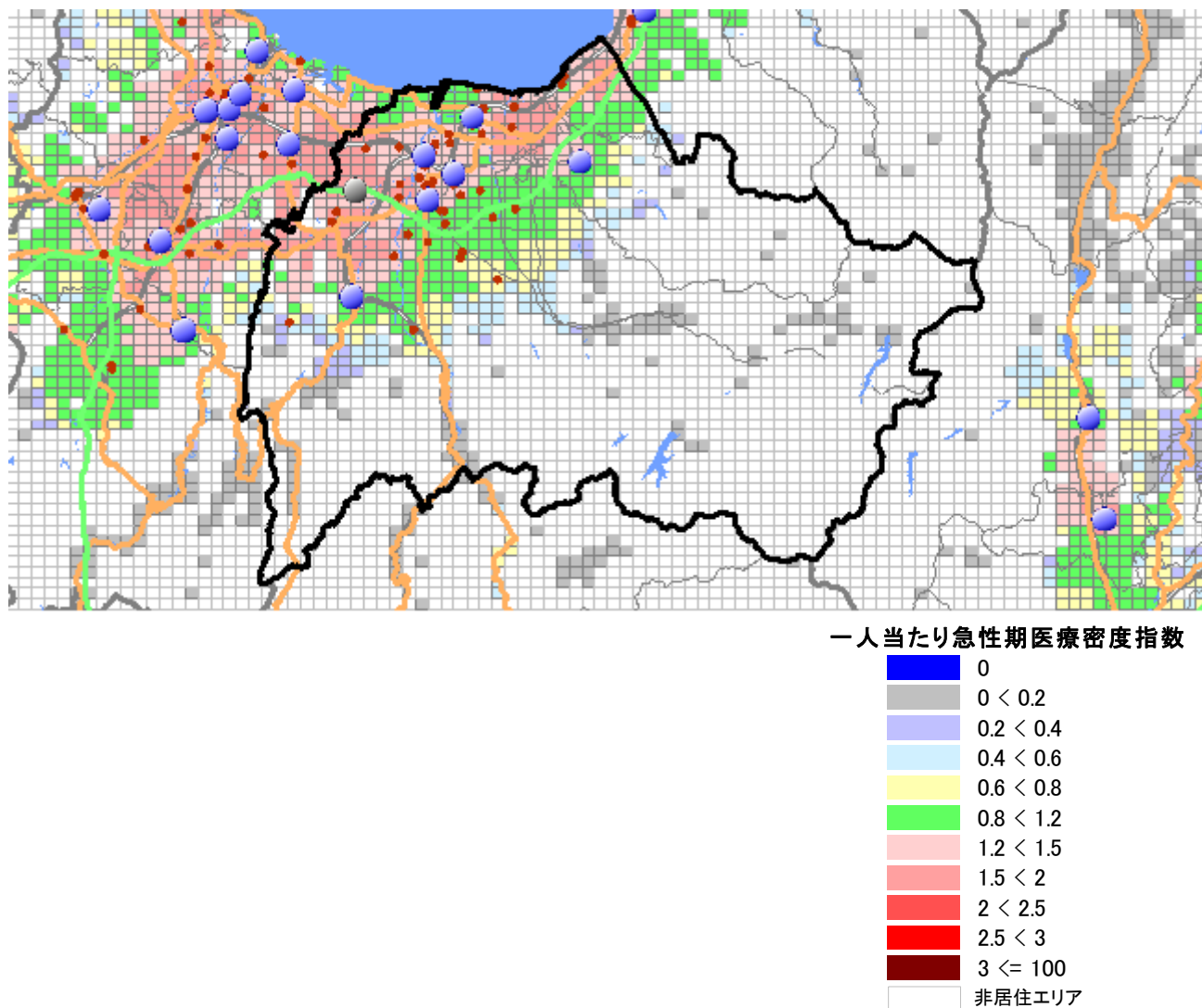
### 3. 急性期医療（病院）の密度

図表 16-2-4 急性期医療密度指数マップ<sup>4</sup>



図表 16-2-4 は、富山医療圏の区画単位の「急性期医療密度指数（急性期医療の提供能力）」を示している。当該医療圏の「居住面積当たり急性期医療密度指数（人が居住している地域の平均急性期医療密度指数）」は 1.25（全国平均は 1.0）と高く、急性期病床が集積しているエリアといえる。

<sup>4</sup> 「急性期医療密度指数」は、各 1 キロ<sup>2</sup>区画（メッシュ）で提供されている急性期入院医療の密度を可視化した指標である。病院の一般病床数と全身麻酔件数、各区画への距離に重みづけを行う。したがって、その病院の一般病床が多いほど、その病院が多数の全身麻酔手術を行うほど、また各区画から見て当該病院に近いほど指数は高くなる。複数の対象病院が近くにある区画は、複数の病院からの病床が加算される。全国平均を 1.0 とした。「赤系統」は急性期医療が提供される密度が全国平均を 20%以上上回り、「緑色」は全国平均レベル、「黄色」と「薄い青色」は平均を 20%以上下回る。「濃いエンジ色」は平均の 10 倍以上の急性期医療密度で、医療密度が高い都市部に多い。一方、「灰色」の区画は急性期医療の提供の乏しい地域、「紺色」の区画は車で 30 分以内に全身麻酔を行っている病院がない地域、「白色」で示された地域には、人が住んでいないことを示す。分析には GIS MarketAnalyzer ver.3.7 と PAREA シリーズを使用。

図表 16-2-5 一人当たり急性期医療密度指数マップ<sup>5</sup>

図表 16-2-5 は、富山医療圏の区画単位の「一人当たり急性期医療密度指数（住民一人当たりの急性期医療の提供能力）」を示している。地域の総医療提供能力を総人口で割ることにより求められる当該医療圏の「一人当たり急性期医療密度指数」は 1.21（全国平均は 1.0）で、一人当たりの急性期医療の提供能力は高い医療圏といえる。

<sup>5</sup> 「一人当たり急性期病床指数」は、各 1 区画の住民一人当たりに提供される急性期入院医療の密度を可視化した指標で、図表 16-2-4 で示した急性期医療密度を各区画の人口で割ったものである。人口当たり急性期医療密度指数は、各区画の急性期医療密度が高いほど、また各区画の人口が少ないほど高くなる。急性期病院が多く急性期医療密度が高い地域でも、その地域の人口がそれ以上に多ければ、人口当たりの急性期医療密度指数は低くなる。全国平均を 1.0 とし、「赤系統」は急性期医療が提供される密度が全国平均を 20%以上上回る、「緑色」は全国平均レベル、「黄色」と「薄い青色」部分は提供密度が全国平均を 20%以上下回る。「濃いエンジ色」は日本の平均の 3 倍以上、「赤色」は 2 倍以上の区画であり、急性期医療の提供の過剰を予想させる地域である。一方、「灰色」の区画は急性期医療の提供の乏しい地域であり、「紺色」の区画は車で 30 分以内に全身麻酔を行っている病院がない地域、「白色」で示された地域には、人が住んでいないことを示している。分析には GIS MarketAnalyzer ver.3.7 と PAREA シリズを使用。

16. 富山県

4. 推計患者数<sup>6</sup>

図表 16-2-6 富山医療圏の推計患者数（5 疾病）

|           |       |     |       |     |             |     |    |    | 全国          |     |
|-----------|-------|-----|-------|-----|-------------|-----|----|----|-------------|-----|
|           | 2011年 |     | 2025年 |     | 増減率(2011年比) |     |    |    | 増減率(2011年比) |     |
|           | 入院    | 外来  | 入院    | 外来  | 入院          | 外来  | 入院 | 外来 | 入院          | 外来  |
| 悪性新生物     | 565   | 680 | 638   | 744 | 13%         | 9%  |    |    | 18%         | 13% |
| 虚血性心疾患    | 68    | 259 | 83    | 311 | 23%         | 20% |    |    | 29%         | 26% |
| 脳血管疾患     | 738   | 471 | 999   | 575 | 35%         | 22% |    |    | 44%         | 28% |
| 糖尿病       | 101   | 867 | 126   | 933 | 25%         | 8%  |    |    | 31%         | 12% |
| 精神及び行動の障害 | 1,164 | 887 | 1,234 | 858 | 6%          | -3% |    |    | 10%         | -2% |

図表 16-2-7 富山医療圏の推計患者数（ICD 大分類）

|                                   |       |        |       |        |             |      |    |    | 全国          |      |
|-----------------------------------|-------|--------|-------|--------|-------------|------|----|----|-------------|------|
|                                   | 2011年 |        | 2025年 |        | 増減率(2011年比) |      |    |    | 増減率(2011年比) |      |
|                                   | 入院    | 外来     | 入院    | 外来     | 入院          | 外来   | 入院 | 外来 | 入院          | 外来   |
| 総数（人）                             | 5,633 | 29,728 | 6,853 | 30,524 | 22%         | 3%   |    |    | 27%         | 5%   |
| 1 感染症及び寄生虫症                       | 93    | 689    | 115   | 656    | 23%         | -5%  |    |    | 28%         | -3%  |
| 2 新生物                             | 629   | 906    | 707   | 963    | 12%         | 6%   |    |    | 17%         | 10%  |
| 3 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害            | 28    | 90     | 34    | 89     | 23%         | -1%  |    |    | 32%         | 1%   |
| 4 内分泌、栄養及び代謝疾患                    | 153   | 1,713  | 195   | 1,802  | 27%         | 5%   |    |    | 35%         | 9%   |
| 5 精神及び行動の障害                       | 1,164 | 887    | 1,234 | 858    | 6%          | -3%  |    |    | 10%         | -2%  |
| 6 神経系の疾患                          | 484   | 621    | 607   | 701    | 25%         | 13%  |    |    | 32%         | 17%  |
| 7 眼及び付属器の疾患                       | 50    | 1,213  | 58    | 1,311  | 15%         | 8%   |    |    | 20%         | 11%  |
| 8 耳及び乳様突起の疾患                      | 11    | 470    | 12    | 458    | 5%          | -3%  |    |    | 9%          | 0%   |
| 9 循環器系の疾患                         | 1,076 | 3,978  | 1,460 | 4,676  | 36%         | 18%  |    |    | 44%         | 23%  |
| 10 呼吸器系の疾患                        | 385   | 2,858  | 527   | 2,513  | 37%         | -12% |    |    | 46%         | -11% |
| 11 消化器系の疾患                        | 271   | 5,276  | 325   | 5,086  | 20%         | -4%  |    |    | 26%         | -1%  |
| 12 皮膚及び皮下組織の疾患                    | 66    | 1,021  | 84    | 979    | 27%         | -4%  |    |    | 33%         | -3%  |
| 13 筋骨格系及び結合組織の疾患                  | 266   | 4,151  | 331   | 4,701  | 25%         | 13%  |    |    | 31%         | 17%  |
| 14 腎尿路生殖器系の疾患                     | 201   | 1,086  | 252   | 1,116  | 26%         | 3%   |    |    | 32%         | 5%   |
| 15 妊娠、分娩及び産じょく                    | 68    | 53     | 52    | 41     | -24%        | -23% |    |    | -24%        | -24% |
| 16 周産期に発生した病態                     | 25    | 10     | 19    | 8      | -26%        | -26% |    |    | -29%        | -25% |
| 17 先天奇形、変形及び染色体異常                 | 22    | 45     | 19    | 39     | -17%        | -14% |    |    | -19%        | -14% |
| 18 症状、徴候及び異常臨床所見異常検査所見で他に分類されないもの | 79    | 341    | 103   | 346    | 30%         | 1%   |    |    | 38%         | 4%   |
| 19 損傷、中毒及びその他の外因の影響               | 529   | 1,282  | 686   | 1,245  | 30%         | -3%  |    |    | 37%         | -1%  |
| 20 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用       | 33    | 3,036  | 34    | 2,935  | 5%          | -3%  |    |    | 4%          | -1%  |

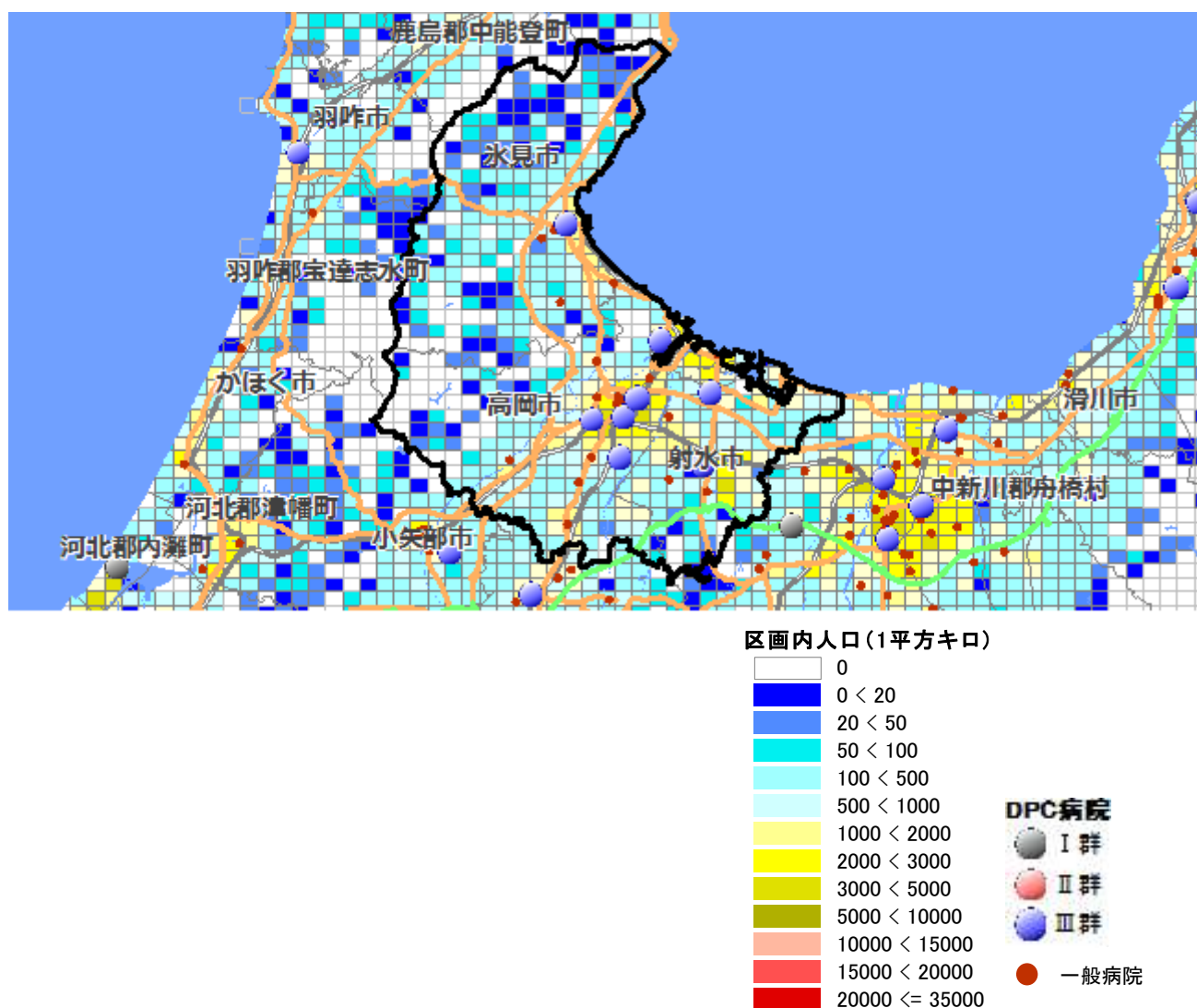
当該医療圏の 2011 年から 2025 年にかけての入院患者数の増減率は 22%(全国平均 27%)で、全国平均並みの伸び率である。外来患者数の増減率は 3%(全国 5%)で、全国平均よりも低い伸び率である。

<sup>6</sup> 推計患者数は、患者調査(2011 年)に基づき、5 疾病並びに ICD 大分類の入院・外来の年齢構成別受療率に当該医療圏の年齢構成別人口(2011 年・2025 年)を乗じて算出。出所：国勢調査(平成 22 年、総務省)、患者調査(平成 23 年、厚生労働省)、日本の地域別将来推計人口(平成 25 年、国立社会保障・人口問題研究所)

## 16-3. 高岡医療圏

構成市区町村<sup>1</sup> 高岡市,氷見市,射水市

人口分布<sup>2</sup> (1km<sup>2</sup>区画単位)



<sup>1</sup> 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

<sup>2</sup> 高岡医療圏を1km<sup>2</sup>区画(1km<sup>2</sup>メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km<sup>2</sup>以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km<sup>2</sup>)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km<sup>2</sup>未満)。白色は非居住地。出所：国勢調査(平成22年、総務省)地図情報GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREAシリーズ



## (高岡医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

**地域の概要：** 高岡（高岡市）は、総人口約 32 万人（2010 年）、面積 549 km<sup>2</sup>、人口密度は 585 人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

高岡の総人口は 2015 年に 31 万人へと減少し（2010 年比-3%）、25 年に 28 万人へと減少し（2015 年比-10%）、40 年に 24 万人へと減少する（2025 年比-14%）と予想されている。一方、75 歳以上人口は、2010 年 4.4 万人から 15 年に 4.8 万人へと増加（2010 年比+9%）、25 年にかけて 6.2 万人へと増加（2015 年比+29%）、40 年には 5.5 万人へと減少する（2025 年比-11%）ことが見込まれる。

**医療圏の概要：** 地域の基幹病院が複数あり、急性期医療の提供能力は全国平均レベルであるが（全身麻酔数の偏差値 45-55）、周辺からの流入があるものの、富山への依存が比較的強い医療圏である。急性期以後は、療養病床も回復期病床も全国平均レベルである。

**\*医師・看護師の現状：** 総医師数が 45（病院勤務医数 46、診療所医師数 43）と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師は少ない。総看護師数 50 と全国平均レベルである。

**\*急性期医療の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値 52 で、一般病床は全国平均レベルである。高岡には、年間全身麻酔件数が 1000 例以上の厚生連高岡病院（救命）、高岡市民病院、高岡整志会病院、500 例以上の済生会高岡病院がある。全身麻酔数 53 とやや多い。一般病床の流入-流出差が -15%であり、富山への患者の流出が多い。

**\*療養病床・リハビリの現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 52 と全国平均レベルである。療養病床の流入-流出差が -25%であり、周辺医療圏への患者の流出が多い。総療法士数は偏差値 43 と少なく、回復期病床数は偏差値 45 とやや少ない。

**\*精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 50 と全国平均レベルである。

**\*診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 45 とやや少ない。

**\*在宅医療の現状：** 在宅医療施設については、在宅療養支援診療所は偏差値 37 と少なく、在宅療養支援病院は偏差値 51 と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値 38 と少ない。

**\*医療需要予測：** 高岡の医療需要は、2015 年から 25 年にかけて 1%増加、2025 年から 40 年にかけて 12%減少と予測される。そのうち 0-64 歳の医療需要は、2015 年から 25 年にかけて 12%減少、2025 年から 40 年にかけて 24%減少、75 歳以上の医療需要は、2015 年から 25 年にかけて 30%増加、2025 年から 40 年にかけて 11%減少と予測される。

**\*介護資源の状況：** 高岡の総高齢者施設ベッド数は、4558 床（75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 43）と全国平均レベルを下回る。そのうち介護保険施設のベッドが 3372 床（偏差値 58）、高齢者住宅等が 1186 床（偏差値 37）である。介護保険ベッドは全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルを下回る。

75 歳以上 1000 人当たりベッド数偏差値は、老人保健施設 50、特別養護老人ホーム 55、介護療養型医療施設 61、有料老人ホーム 39、グループホーム 48、高齢者住宅 39 である。

**\*介護需要の予測：** 介護需要は、2015 年から 25 年にかけて 23%増、2025 年から 40 年にかけて 11%減と予測される。

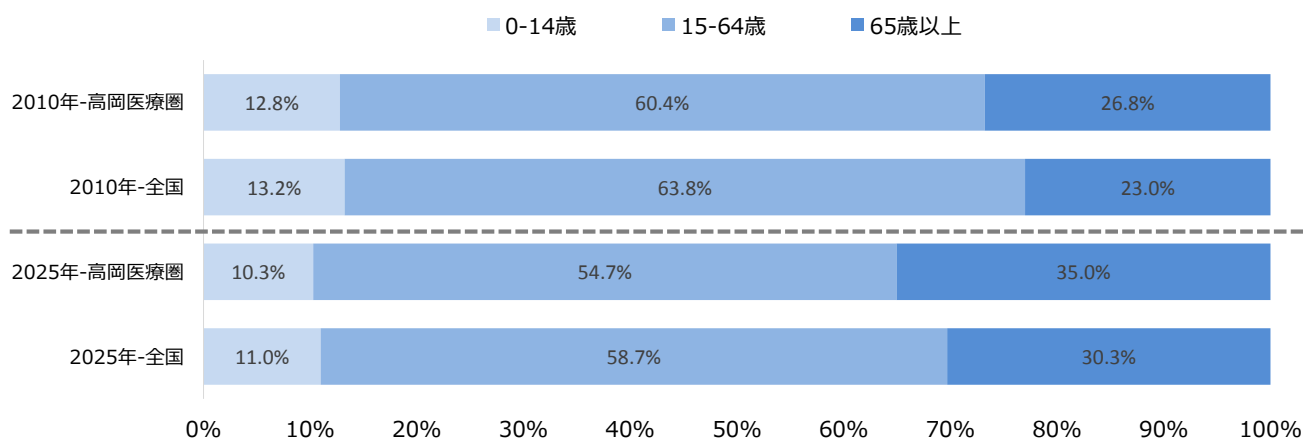


2. 人口動態(2010年・2025年)<sup>3</sup>

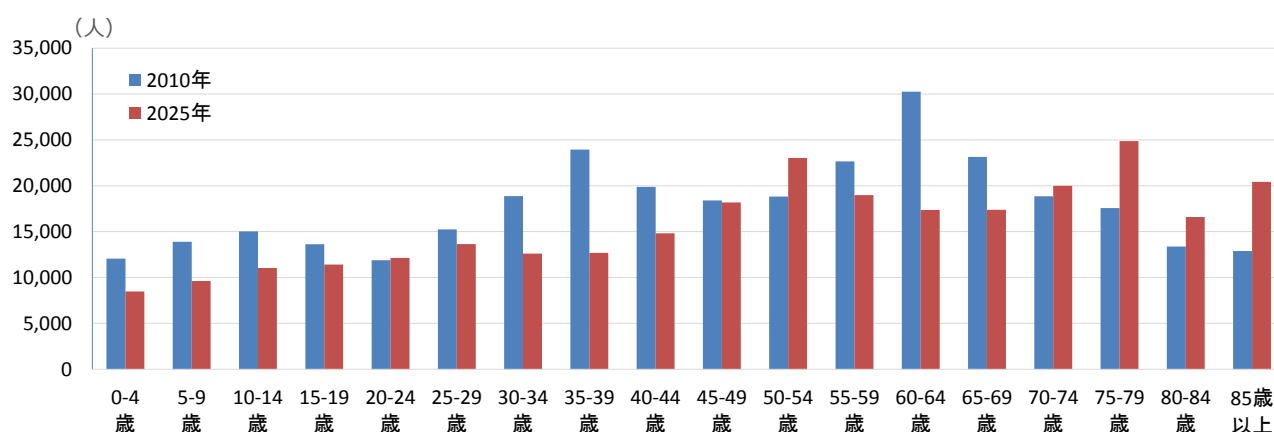
図表 16-3-1 高岡医療圏の人口増減比較

|        | 高岡医療圏 (人) |       |         |       |                   | 全国 (人)      |       |             |       |                   |
|--------|-----------|-------|---------|-------|-------------------|-------------|-------|-------------|-------|-------------------|
|        | 2010年     | 構成比   | 2025年   | 構成比   | 2025年<br>(2010年比) | 2010年       | 構成比   | 2025年       | 構成比   | 2025年<br>(2010年比) |
| 人口総数   | 321,375   | -     | 283,228 | -     | -11.9%            | 128,057,352 | -     | 120,658,816 | -     | -5.8%             |
| 0-14歳  | 40,965    | 12.8% | 29,122  | 10.3% | -28.9%            | 16,803,444  | 13.2% | 13,240,417  | 11.0% | -21.2%            |
| 15-64歳 | 193,611   | 60.4% | 154,842 | 54.7% | -20.0%            | 81,031,800  | 63.8% | 70,844,912  | 58.7% | -12.6%            |
| 65歳以上  | 85,828    | 26.8% | 99,264  | 35.0% | 15.7%             | 29,245,685  | 23.0% | 36,573,487  | 30.3% | 25.1%             |
| 75歳以上  | 43,832    | 13.7% | 61,886  | 21.9% | 41.2%             | 14,072,210  | 11.1% | 21,785,638  | 18.1% | 54.8%             |
| 85歳以上  | 12,883    | 4.0%  | 20,423  | 7.2%  | 58.5%             | 3,794,933   | 3.0%  | 7,362,058   | 6.1%  | 94.0%             |

図表 16-3-2 高岡医療圏の年齢別人口推移 (再掲)



図表 16-3-3 高岡医療圏の5歳階級別年齢別人口推移

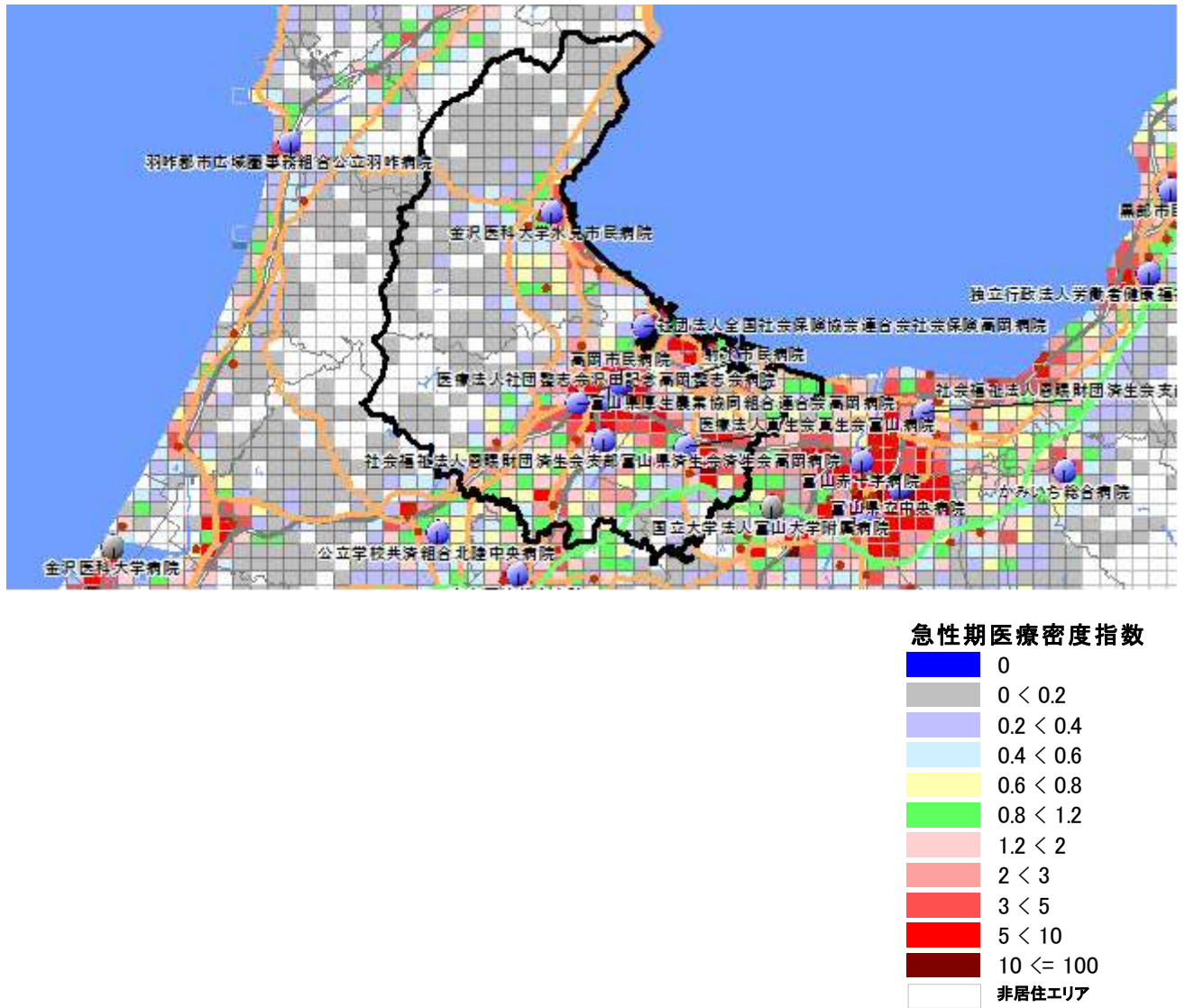


<sup>3</sup> 出所 国勢調査 (平成 22 年、総務省)、日本の地域別将来推計人口 (平成 25 年、国立社会保障・人口問題研究所)

## 16. 富山県

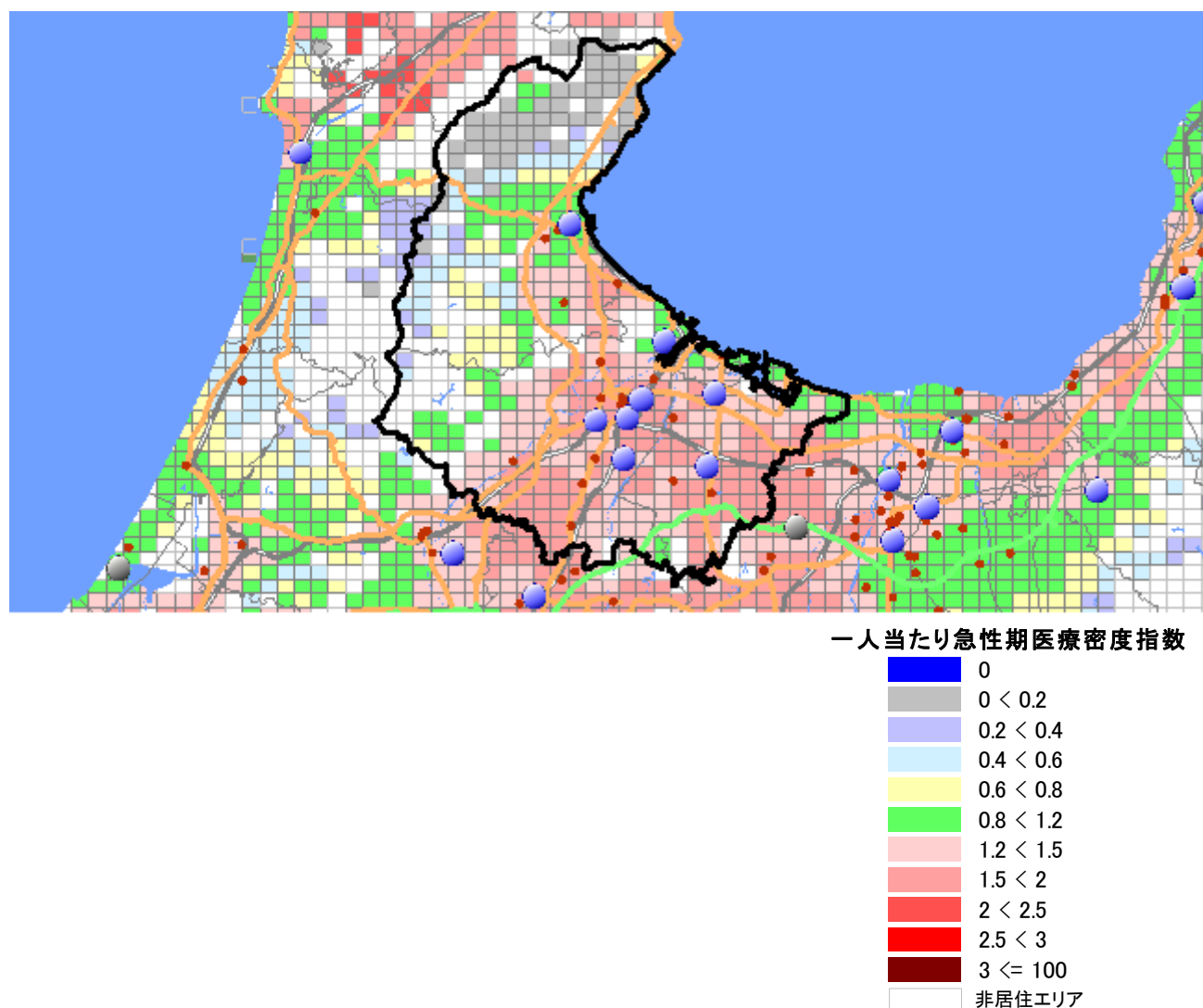
### 3. 急性期医療（病院）の密度

図表 16-3-4 急性期医療密度指数マップ<sup>4</sup>



図表 16-3-4 は、高岡医療圏の区画単位の「急性期医療密度指数（急性期医療の提供能力）」を示している。当該医療圏の「居住面積当たり急性期医療密度指数（人が居住している地域の平均急性期医療密度指数）」は 1.31（全国平均は 1.0）と高く、急性期病床が集積しているエリアといえる。

<sup>4</sup> 「急性期医療密度指数」は、各 1 キロ㎡区画（メッシュ）で提供されている急性期入院医療の密度を可視化した指標である。病院の一般病床数と全身麻酔件数、各区画への距離に重みづけを行う。したがって、その病院の一般病床が多いほど、その病院が多くの全身麻酔手術を行うほど、また各区画から見て当該病院に近いほど指数は高くなる。複数の対象病院が近くにある区画は、複数の病院からの病床が加算される。全国平均を 1.0 とした。「赤系統」は急性期医療が提供される密度が全国平均を 20%以上上回り、「緑色」は全国平均レベル、「黄色」と「薄い青色」は平均を 20%以上下回る。「濃いオレンジ色」は平均の 10 倍以上の急性期医療密度で、医療密度が高い都市部に多い。一方、「灰色」の区画は急性期医療の提供の乏しい地域、「紺色」の区画は車で 30 分以内に全身麻酔を行っている病院がない地域、「白色」で示された地域には、人が住んでいないことを示す。分析には GIS MarketAnalyzer ver.3.7 と PAREA シリーズを使用。

図表 16-3-5 一人当たり急性期医療密度指数マップ<sup>5</sup>

図表 16-3-5 は、高岡医療圏の区画単位の「一人当たり急性期医療密度指数（住民一人当たりの急性期医療の提供能力）」を示している。地域の総医療提供能力を総人口で割ることにより求められる当該医療圏の「一人当たり急性期医療密度指数」は 1.4（全国平均は 1.0）で、一人当たりの急性期医療の提供能力は高い医療圏といえる。

<sup>5</sup> 「一人当たり急性期病床指数」は、各 1 区画の住民一人当たりに提供される急性期入院医療の密度を可視化した指標で、図表 16-3-4 で示した急性期医療密度を各区画の人口で割ったものである。人口当たり急性期医療密度指数は、各区画の急性期医療密度が高いほど、また各区画の人口が少ないほど高くなる。急性期病院が多く急性期医療密度が高い地域でも、その地域の人口がそれ以上に多ければ、人口当たりの急性期医療密度指数は低くなる。全国平均を 1.0 とし、「赤系統」は急性期医療が提供される密度が全国平均を 20%以上上回る、「緑色」は全国平均レベル、「黄色」と「薄い青色」部分は提供密度が全国平均を 20%以上下回る。「濃いエンジ色」は日本の平均の 3 倍以上、「赤色」は 2 倍以上の区画であり、急性期医療の提供の過剰を予想させる地域である。一方、「灰色」の区画は急性期医療の提供の乏しい地域であり、「紺色」の区画は車で 30 分以内に全身麻酔を行っている病院がない地域、「白色」で示された地域には、人が住んでいないことを示している。分析には GIS MarketAnalyzer ver.3.7 と PAREA シリーズを使用。

16. 富山県

4. 推計患者数<sup>6</sup>

図表 16-3-6 高岡医療圏の推計患者数（5 疾病）

|           |       |     |       |     |             |     |    |    | 全国          |     |
|-----------|-------|-----|-------|-----|-------------|-----|----|----|-------------|-----|
|           | 2011年 |     | 2025年 |     | 増減率(2011年比) |     |    |    | 増減率(2011年比) |     |
|           | 入院    | 外来  | 入院    | 外来  | 入院          | 外来  | 入院 | 外来 | 入院          | 外来  |
| 悪性新生物     | 386   | 462 | 415   | 479 | 7%          | 4%  |    |    | 18%         | 13% |
| 虚血性心疾患    | 47    | 178 | 55    | 205 | 16%         | 15% |    |    | 29%         | 26% |
| 脳血管疾患     | 516   | 325 | 661   | 378 | 28%         | 16% |    |    | 44%         | 28% |
| 糖尿病       | 70    | 590 | 82    | 601 | 18%         | 2%  |    |    | 31%         | 12% |
| 精神及び行動の障害 | 781   | 566 | 779   | 518 | 0%          | -9% |    |    | 10%         | -2% |

図表 16-3-7 高岡医療圏の推計患者数（ICD 大分類）

|                                       |       |        |       |        |             |      |    |    | 全国          |      |
|---------------------------------------|-------|--------|-------|--------|-------------|------|----|----|-------------|------|
|                                       | 2011年 |        | 2025年 |        | 増減率(2011年比) |      |    |    | 増減率(2011年比) |      |
|                                       | 入院    | 外来     | 入院    | 外来     | 入院          | 外来   | 入院 | 外来 | 入院          | 外来   |
| 総数（人）                                 | 3,847 | 19,541 | 4,448 | 19,135 | 16%         | -2%  |    |    | 27%         | 5%   |
| 1 感染症及び寄生虫症                           | 64    | 441    | 75    | 400    | 18%         | -9%  |    |    | 28%         | -3%  |
| 2 新生物                                 | 429   | 607    | 458   | 613    | 7%          | 1%   |    |    | 17%         | 10%  |
| 3 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害                | 19    | 57     | 22    | 54     | 18%         | -5%  |    |    | 32%         | 1%   |
| 4 内分泌、栄養及び代謝疾患                        | 106   | 1,157  | 128   | 1,152  | 21%         | 0%   |    |    | 35%         | 9%   |
| 5 精神及び行動の障害                           | 781   | 566    | 779   | 518    | 0%          | -9%  |    |    | 10%         | -2%  |
| 6 神経系の疾患                              | 330   | 415    | 395   | 448    | 20%         | 8%   |    |    | 32%         | 17%  |
| 7 眼及び付属器の疾患                           | 34    | 808    | 38    | 836    | 10%         | 4%   |    |    | 20%         | 11%  |
| 8 耳及び乳様突起の疾患                          | 7     | 304    | 7     | 284    | 0%          | -7%  |    |    | 9%          | 0%   |
| 9 循環器系の疾患                             | 752   | 2,734  | 965   | 3,056  | 28%         | 12%  |    |    | 44%         | 23%  |
| 10 呼吸器系の疾患                            | 267   | 1,771  | 347   | 1,482  | 30%         | -16% |    |    | 46%         | -11% |
| 11 消化器系の疾患                            | 184   | 3,429  | 211   | 3,121  | 14%         | -9%  |    |    | 26%         | -1%  |
| 12 皮膚及び皮下組織の疾患                        | 46    | 650    | 55    | 593    | 21%         | -9%  |    |    | 33%         | -3%  |
| 13 筋骨格系及び結合組織の疾患                      | 183   | 2,816  | 217   | 3,049  | 19%         | 8%   |    |    | 31%         | 17%  |
| 14 腎尿路生殖器系の疾患                         | 138   | 717    | 165   | 700    | 19%         | -2%  |    |    | 32%         | 5%   |
| 15 妊娠、分娩及び産じょく                        | 40    | 31     | 29    | 23     | -28%        | -27% |    |    | -24%        | -24% |
| 16 周産期に発生した病態                         | 15    | 6      | 10    | 4      | -30%        | -30% |    |    | -29%        | -25% |
| 17 先天奇形、変形及び染色体異常                     | 14    | 28     | 11    | 23     | -22%        | -19% |    |    | -19%        | -14% |
| 18 症状、徴候及び異常臨床所見<br>異常検査所見で他に分類されないもの | 55    | 223    | 68    | 216    | 24%         | -3%  |    |    | 38%         | 4%   |
| 19 損傷、中毒及びその他の外因の影響                   | 364   | 824    | 449   | 759    | 23%         | -8%  |    |    | 37%         | -1%  |
| 20 健康状態に影響を及ぼす要因及び<br>保健サービスの利用       | 21    | 1,957  | 21    | 1,805  | 1%          | -8%  |    |    | 4%          | -1%  |

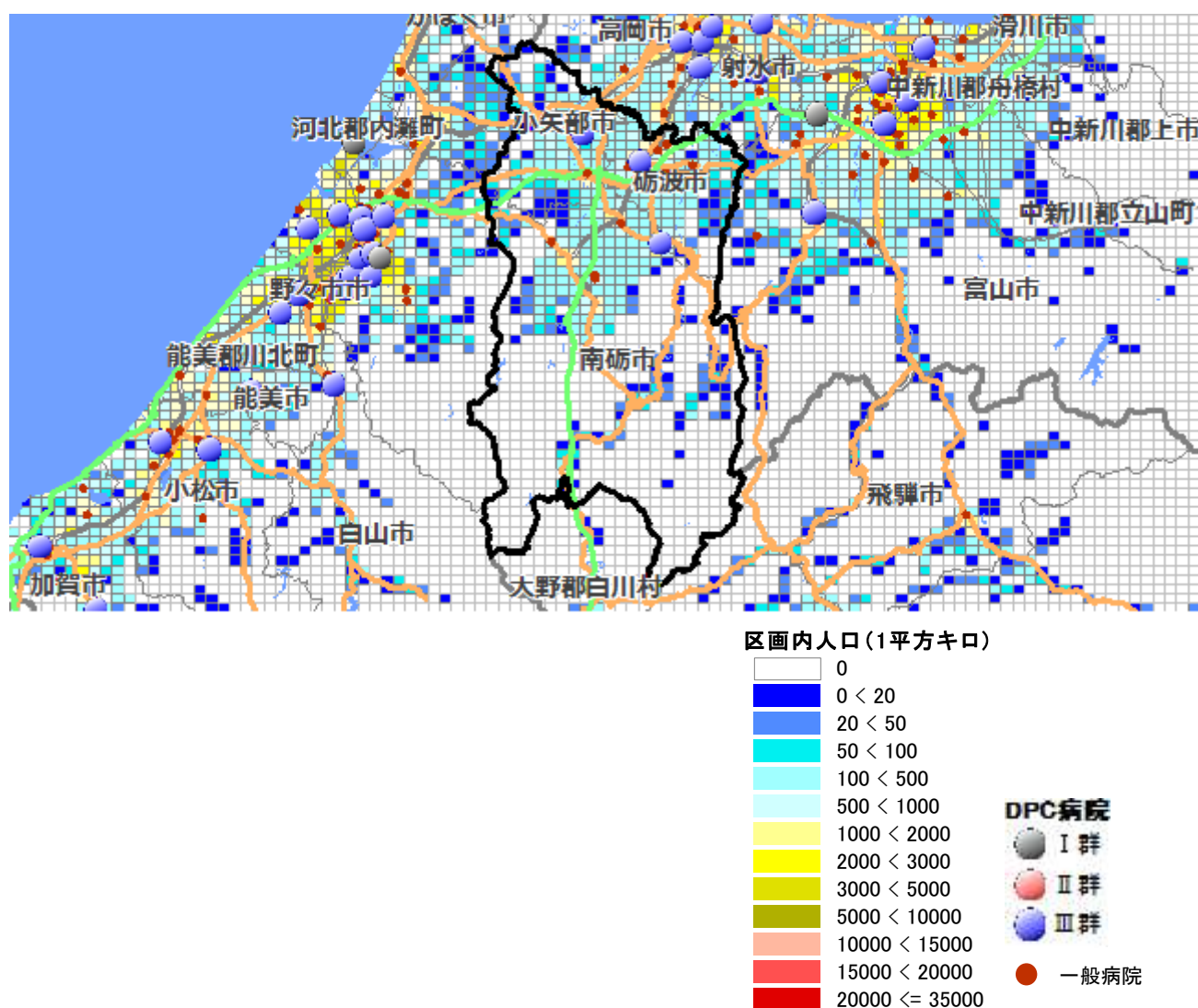
当該医療圏の 2011 年から 2025 年にかけての入院患者数の増減率は 16%(全国平均 27%)で、全国平均よりも低い伸び率である。外来患者数の増減率は-2%(全国 5%)で、全国平均よりも非常に低い伸び率である。

<sup>6</sup> 推計患者数は、患者調査(2011 年)に基づき、5 疾病並びに ICD 大分類の入院・外来の年齢構成別受療率に当該医療圏の年齢構成別人口(2011 年・2025 年)を乗じて算出。出所：国勢調査(平成 22 年、総務省)、患者調査(平成 23 年、厚生労働省)、日本の地域別将来推計人口(平成 25 年、国立社会保障・人口問題研究所)

## 16-4. 砺波医療圏

構成市区町村<sup>1</sup> 砺波市,小矢部市,南砺市

人口分布<sup>2</sup> (1km<sup>2</sup>区画単位)



<sup>1</sup> 日本医師会 JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

<sup>2</sup> 砺波医療圏を1km<sup>2</sup>区画(1km<sup>2</sup>メッシュ)で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く(10,000人/km<sup>2</sup>以上)、黄色系統は中間レベル(1,000~10,000人/km<sup>2</sup>)、青色系統は人口が少ない(1,000人/km<sup>2</sup>未満)。白色は非居住地。出所：国勢調査(平成22年、総務省)地図情報GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREAシリーズ



## (砺波医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

**地域の概要：** 砺波（砺波市）は、総人口約 14 万人（2010 年）、面積 930 km<sup>2</sup>、人口密度は 146 人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

砺波の総人口は 2015 年に 13 万人へと減少し（2010 年比－7%）、25 年に 12 万人へと減少し（2015 年比－8%）、40 年に 10 万人へと減少する（2025 年比－17%）と予想されている。一方、75 歳以上人口は、2010 年 2.2 万人から 15 年に 2.3 万人へと増加（2010 年比＋5%）、25 年にかけて 2.7 万人へと増加（2015 年比＋17%）、40 年には 2.5 万人へと減少する（2025 年比－7%）ことが見込まれる。

**医療圏の概要：** 地域の基幹病院があり、急性期医療の提供能力は全国平均レベルであるが（全身麻酔数の偏差値 45・55）、富山や高岡への依存が比較的強い医療圏である。急性期以後は、療養病床は非常に充実しているが、回復期病床は不足気味である。

**\*医師・看護師の現状：** 総医師数が 46（病院勤務医数 47、診療所医師数 43）と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師は少ない。総看護師数 56 と多い。

**\*急性期医療の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値 54 で、一般病床はやや多い。砺波には、年間全身麻酔件数が 1000 例以上の市立砺波総合病院がある。全身麻酔数 49 と全国平均レベルである。一般病床の流入－流出差が－16%であり、富山や高岡への患者の流出が多い。

**\*療養病床・リハビリの現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は 67 と非常に多い。療養病床の流入－流出差が＋10%であり、周辺医療圏からの患者の流入が多い。総療法士数は偏差値 51 と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値 44 と少ない。

**\*精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は 56 と多い。

**\*診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は 44 と少ない。

**\*在宅医療の現状：** 在宅医療施設については、在宅療養支援診療所は偏差値 35 と少なく、在宅療養支援病院は偏差値 47 とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値 29 と非常に少ない。

**\*医療需要予測：** 砺波の医療需要は、2015 年から 25 年にかけて増減なし、2025 年から 40 年にかけて 12%減少と予測される。そのうち 0-64 歳の医療需要は、2015 年から 25 年にかけて 14%減少、2025 年から 40 年にかけて 23%減少、75 歳以上の医療需要は、2015 年から 25 年にかけて 19%増加、2025 年から 40 年にかけて 7%減少と予測される。

**\*介護資源の状況：** 砺波の総高齢者施設ベッド数は、2219 床（75 歳以上 1000 人当たりの偏差値 42）と全国平均レベルを下回る。そのうち介護保険施設のベッドが 1632 床（偏差値 57）、高齢者住宅等が 587 床（偏差値 37）である。介護保険ベッドは全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅系は全国平均レベルを下回る。

75 歳以上 1000 人当たりベッド数偏差値は、老人保健施設 50、特別養護老人ホーム 48、介護療養型医療施設 71、有料老人ホーム 38、グループホーム 56、高齢者住宅 34 である。

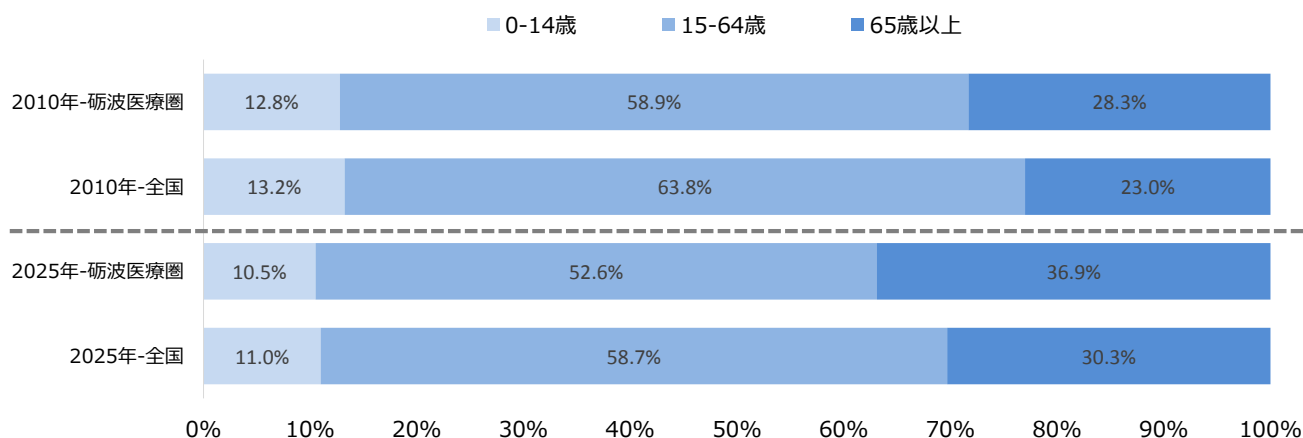
**\*介護需要の予測：** 介護需要は、2015 年から 25 年にかけて 15%増、2025 年から 40 年にかけて 7%減と予測される。

2. 人口動態(2010年・2025年)<sup>3</sup>

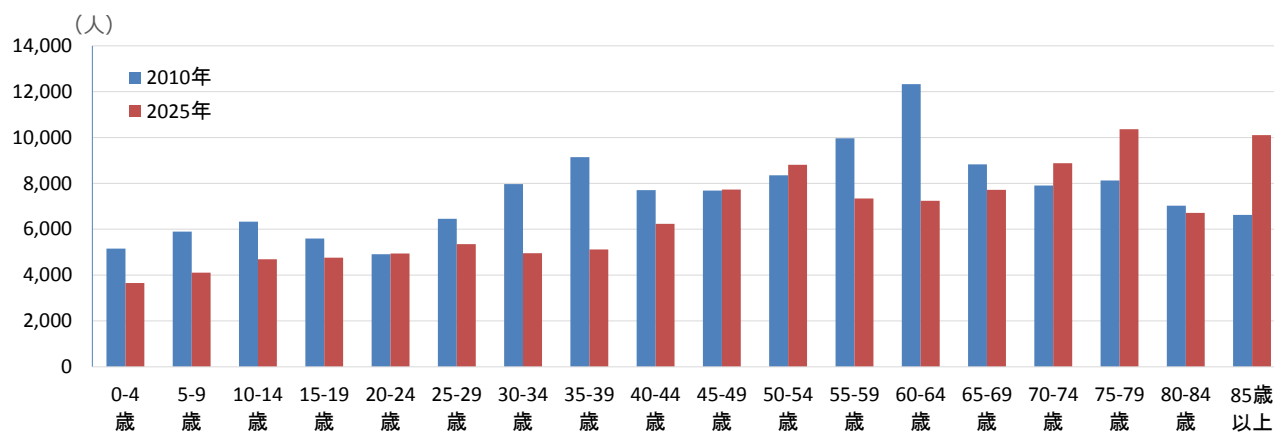
図表 16-4-1 砺波医療圏の人口増減比較

|        | 砺波医療圏 (人) |       |         |       |                   | 全国 (人)      |       |             |       |                   |
|--------|-----------|-------|---------|-------|-------------------|-------------|-------|-------------|-------|-------------------|
|        | 2010年     | 構成比   | 2025年   | 構成比   | 2025年<br>(2010年比) | 2010年       | 構成比   | 2025年       | 構成比   | 2025年<br>(2010年比) |
| 人口総数   | 136,201   | -     | 118,720 | -     | -12.8%            | 128,057,352 | -     | 120,658,816 | -     | -5.8%             |
| 0-14歳  | 17,382    | 12.8% | 12,455  | 10.5% | -28.3%            | 16,803,444  | 13.2% | 13,240,417  | 11.0% | -21.2%            |
| 15-64歳 | 80,110    | 58.9% | 62,483  | 52.6% | -22.0%            | 81,031,800  | 63.8% | 70,844,912  | 58.7% | -12.6%            |
| 65歳以上  | 38,515    | 28.3% | 43,782  | 36.9% | 13.7%             | 29,245,685  | 23.0% | 36,573,487  | 30.3% | 25.1%             |
| 75歳以上  | 21,779    | 16.0% | 27,182  | 22.9% | 24.8%             | 14,072,210  | 11.1% | 21,785,638  | 18.1% | 54.8%             |
| 85歳以上  | 6,627     | 4.9%  | 10,108  | 8.5%  | 52.5%             | 3,794,933   | 3.0%  | 7,362,058   | 6.1%  | 94.0%             |

図表 16-4-2 砺波医療圏の年齢別人口推移 (再掲)



図表 16-4-3 砺波医療圏の5歳階級別年齢別人口推移



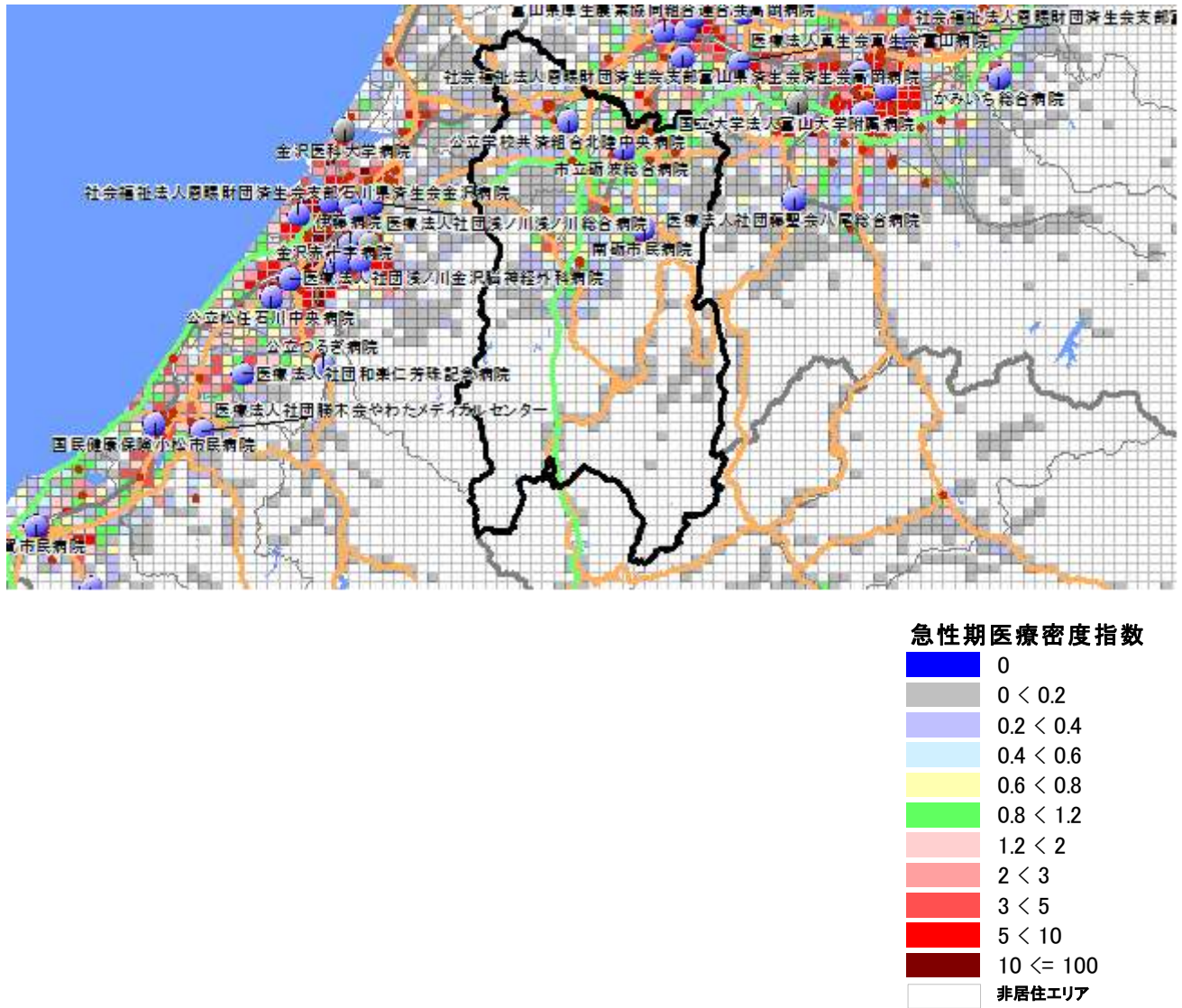
<sup>3</sup> 出所 国勢調査 (平成 22 年、総務省)、日本の地域別将来推計人口 (平成 25 年、国立社会保障・人口問題研究所)



16. 富山県

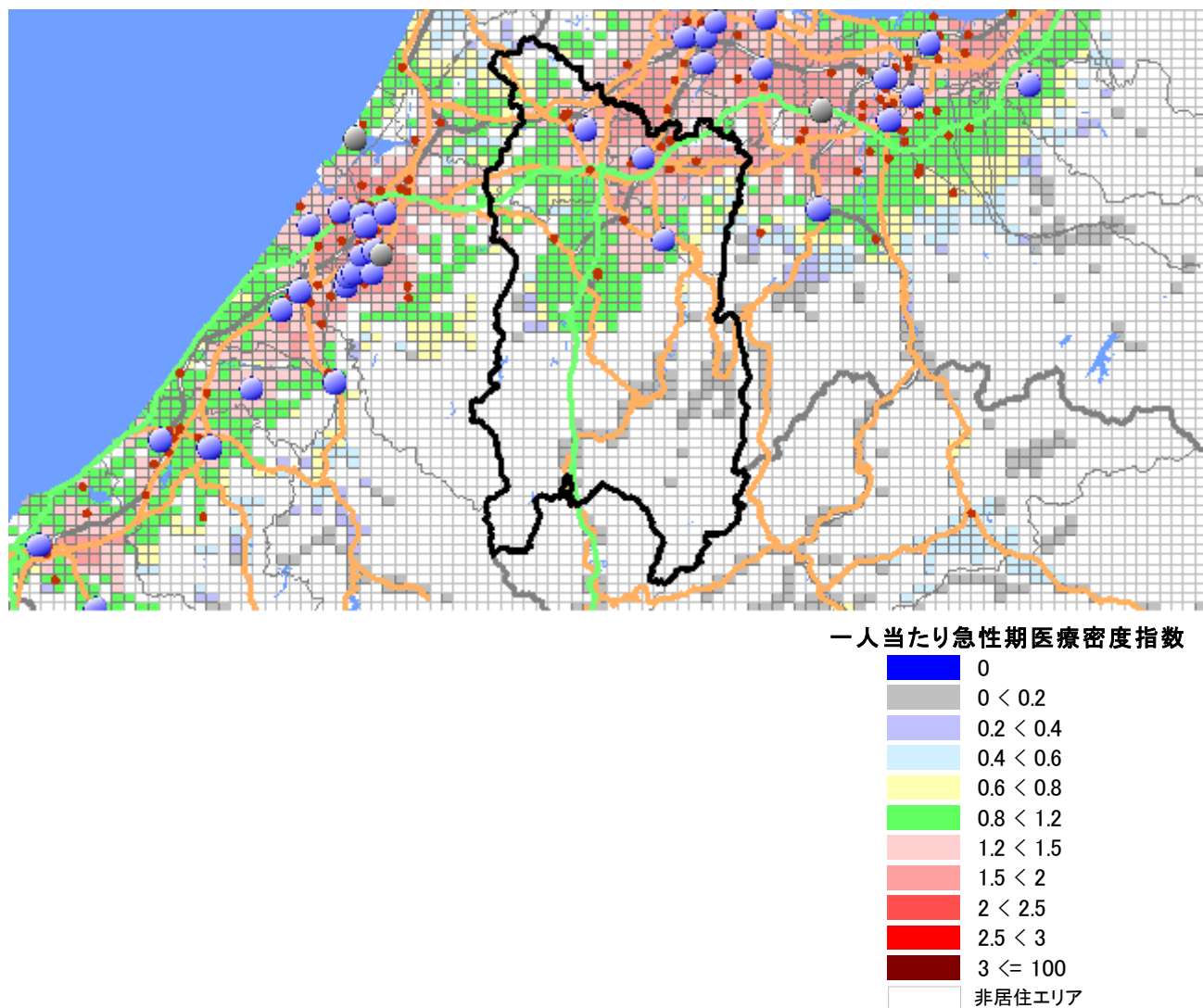
3. 急性期医療（病院）の密度

図表 16-4-4 急性期医療密度指数マップ<sup>4</sup>



図表 16-4-4 は、砺波医療圏の区画単位の「急性期医療密度指数（急性期医療の提供能力）」を示している。当該医療圏の「居住面積当たり急性期医療密度指数（人が居住している地域の平均急性期医療密度指数）」は 0.56（全国平均は 1.0）と低く、急性期病床が分散しているエリアといえる。

<sup>4</sup> 「急性期医療密度指数」は、各 1 キロ㎡区画（メッシュ）で提供されている急性期入院医療の密度を可視化した指標である。病院の一般病床数と全身麻酔件数、各区画への距離に重みづけを行う。したがって、その病院の一般病床が多いほど、その病院が多くの全身麻酔手術を行うほど、また各区画から見て当該病院に近いほど指数は高くなる。複数の対象病院が近くにある区画は、複数の病院からの病床が加算される。全国平均を 1.0 とした。「赤系統」は急性期医療が提供される密度が全国平均を 20%以上上回り、「緑色」は全国平均レベル、「黄色」と「薄い青色」は平均を 20%以上下回る。「濃いエンジ色」は平均の 10 倍以上の急性期医療密度で、医療密度が高い都市部に多い。一方、「灰色」の区画は急性期医療の提供の乏しい地域、「紺色」の区画は車で 30 分以内に全身麻酔を行っている病院がない地域、「白色」で示された地域には、人が住んでいないことを示す。分析には GIS MarketAnalyzer ver.3.7 と PAREA シリーズを使用。

図表 16-4-5 一人当たり急性期医療密度指数マップ<sup>5</sup>

図表 16-4-5 は、砺波医療圏の区画単位の「一人当たり急性期医療密度指数（住民一人当たりの急性期医療の提供能力）」を示している。地域の総医療提供能力を総人口で割ることにより求められる当該医療圏の「一人当たり急性期医療密度指数」は 1.28（全国平均は 1.0）で、一人当たりの急性期医療の提供能力は高い医療圏といえる。

<sup>5</sup> 「一人当たり急性期病床指数」は、各 1 区画の住民一人当たりに提供される急性期入院医療の密度を可視化した指標で、図表 16-4-4 で示した急性期医療密度を各区画の人口で割ったものである。人口当たり急性期医療密度指数は、各区画の急性期医療密度が高いほど、また各区画の人口が少ないほど高くなる。急性期病院が多く急性期医療密度が高い地域でも、その地域の人口がそれ以上に多ければ、人口当たりの急性期医療密度指数は低くなる。全国平均を 1.0 とし、「赤系統」は急性期医療が提供される密度が全国平均を 20%以上上回る、「緑色」は全国平均レベル、「黄色」と「薄い青色」部分は提供密度が全国平均を 20%以上下回る。「濃いエンジ色」は日本の平均の 3 倍以上、「赤色」は 2 倍以上の区画であり、急性期医療の提供の過剰を予想させる地域である。一方、「灰色」の区画は急性期医療の提供の乏しい地域であり、「紺色」の区画は車で 30 分以内に全身麻酔を行っている病院がない地域、「白色」で示された地域には、人が住んでいないことを示している。分析には GIS MarketAnalyzer ver.3.7 と PAREA シリーズを使用。

16. 富山県

4. 推計患者数<sup>6</sup>

図表 16-4-6 砺波医療圏の推計患者数（5 疾病）

|           |       |     |       |     |             |      |    |    | 全国          |     |
|-----------|-------|-----|-------|-----|-------------|------|----|----|-------------|-----|
|           | 2011年 |     | 2025年 |     | 増減率(2011年比) |      |    |    | 増減率(2011年比) |     |
|           | 入院    | 外来  | 入院    | 外来  | 入院          | 外来   | 入院 | 外来 | 入院          | 外来  |
| 悪性新生物     | 173   | 204 | 180   | 205 | 4%          | 1%   |    |    | 18%         | 13% |
| 虚血性心疾患    | 22    | 82  | 24    | 89  | 12%         | 10%  |    |    | 29%         | 26% |
| 脳血管疾患     | 247   | 149 | 299   | 166 | 21%         | 11%  |    |    | 44%         | 28% |
| 糖尿病       | 32    | 259 | 37    | 257 | 13%         | -1%  |    |    | 31%         | 12% |
| 精神及び行動の障害 | 342   | 242 | 334   | 218 | -2%         | -10% |    |    | 10%         | -2% |

図表 16-4-7 砺波医療圏の推計患者数（ICD 大分類）

|                                       |       |       |       |       |             |      |    |    | 全国          |      |
|---------------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------------|------|----|----|-------------|------|
|                                       | 2011年 |       | 2025年 |       | 増減率(2011年比) |      |    |    | 増減率(2011年比) |      |
|                                       | 入院    | 外来    | 入院    | 外来    | 入院          | 外来   | 入院 | 外来 | 入院          | 外来   |
| 総数（人）                                 | 1,773 | 8,524 | 1,971 | 8,159 | 11%         | -4%  |    |    | 27%         | 5%   |
| 1 感染症及び寄生虫症                           | 30    | 189   | 33    | 169   | 12%         | -11% |    |    | 28%         | -3%  |
| 2 新生物                                 | 191   | 265   | 198   | 261   | 4%          | -2%  |    |    | 17%         | 10%  |
| 3 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害                | 9     | 25    | 10    | 23    | 13%         | -7%  |    |    | 32%         | 1%   |
| 4 内分泌、栄養及び代謝疾患                        | 50    | 503   | 57    | 491   | 15%         | -3%  |    |    | 35%         | 9%   |
| 5 精神及び行動の障害                           | 342   | 242   | 334   | 218   | -2%         | -10% |    |    | 10%         | -2%  |
| 6 神経系の疾患                              | 154   | 187   | 175   | 194   | 13%         | 4%   |    |    | 32%         | 17%  |
| 7 眼及び付属器の疾患                           | 15    | 357   | 16    | 359   | 6%          | 0%   |    |    | 20%         | 11%  |
| 8 耳及び乳様突起の疾患                          | 3     | 132   | 3     | 121   | -3%         | -8%  |    |    | 9%          | 0%   |
| 9 循環器系の疾患                             | 360   | 1,239 | 437   | 1,331 | 22%         | 7%   |    |    | 44%         | 23%  |
| 10 呼吸器系の疾患                            | 129   | 756   | 158   | 628   | 23%         | -17% |    |    | 46%         | -11% |
| 11 消化器系の疾患                            | 85    | 1,460 | 93    | 1,311 | 10%         | -10% |    |    | 26%         | -1%  |
| 12 皮膚及び皮下組織の疾患                        | 21    | 279   | 25    | 251   | 15%         | -10% |    |    | 33%         | -3%  |
| 13 筋骨格系及び結合組織の疾患                      | 85    | 1,258 | 96    | 1,308 | 13%         | 4%   |    |    | 31%         | 17%  |
| 14 腎尿路生殖器系の疾患                         | 64    | 311   | 73    | 297   | 14%         | -5%  |    |    | 32%         | 5%   |
| 15 妊娠、分娩及び産じょく                        | 16    | 13    | 11    | 9     | -30%        | -29% |    |    | -24%        | -24% |
| 16 周産期に発生した病態                         | 6     | 3     | 4     | 2     | -29%        | -29% |    |    | -29%        | -25% |
| 17 先天奇形、変形及び染色体異常                     | 6     | 12    | 4     | 10    | -23%        | -19% |    |    | -19%        | -14% |
| 18 症状、徴候及び異常臨床所見<br>異常検査所見で他に分類されないもの | 26    | 97    | 30    | 92    | 18%         | -5%  |    |    | 38%         | 4%   |
| 19 損傷、中毒及びその他の外因の影響                   | 172   | 354   | 201   | 321   | 17%         | -9%  |    |    | 37%         | -1%  |
| 20 健康状態に影響を及ぼす要因及び<br>保健サービスの利用       | 9     | 843   | 9     | 765   | -1%         | -9%  |    |    | 4%          | -1%  |

当該医療圏の 2011 年から 2025 年にかけての入院患者数の増減率は 11%(全国平均 27%)で、全国平均よりも低い伸び率である。外来患者数の増減率は-4%(全国 5%)で、全国平均よりも非常に低い伸び率である。

<sup>6</sup> 推計患者数は、患者調査(2011 年)に基づき、5 疾病並びに ICD 大分類の入院・外来の年齢構成別受療率に当該医療圏の年齢構成別人口(2011 年・2025 年)を乗じて算出。出所：国勢調査(平成 22 年、総務省)、患者調査(平成 23 年、厚生労働省)、日本の地域別将来推計人口(平成 25 年、国立社会保障・人口問題研究所)

## 資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料

資\_図表 16-1 情報・人口動態<sup>1</sup>

| 二次医療圏 | 人口  | 県内シェア | 面積      | 県内シェア | 人口密度  | 地域タイプ | 高齢化率 | 2010→40年総人口増減率 | 2010→40年75歳以上人口増減率 |
|-------|---|-------|---------|-------|-------|-------|------|----------------|--------------------|
| 全国    | 128,057,352   |       | 372,903 |       | 343.4 |       | 23%  | -16%           | 58%                |
| 富山県   | 1,093,247   | 37位   | 4,248   | 33位   | 257.4 |       | 26%  | -23%           | 29%                |
| 新川    | 127,644   | 12%   | 925     | 22%   | 138.1 | 過疎地域型 | 28%  | -28%           | 17%                |
| 富山    | 508,027   | 46%   | 1,844   | 43%   | 275.5 | 地方都市型 | 25%  | -18%           | 40%                |
| 高岡    | 321,375   | 29%   | 549     | 13%   | 585.3 | 地方都市型 | 27%  | -27%           | 25%                |
| 砺波    | 136,201   | 12%   | 930     | 22%   | 146.5 | 過疎地域型 | 28%  | -28%           | 17%                |
| 出典    | <2010年人口>平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月<br><面積>都道府県・市区町村別主要統計表 総務省統計局 平成22年<br><2040年人口>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月 |       |         |       |       |       |      |                |                    |

資\_図表 16-2 病院数、診療所施設数

| 二次医療圏 | 病院数                        | 県内シェア | 人口10万当り | 偏差値<br>*全国は標準偏差 | 診療所施設数                     |         |                 |        |
|-------|----------------------------|-------|---------|-----------------|----------------------------|---------|-----------------|--------|
|       |                            |       |         |                 | 県内シェア                      | 人口10万当り | 偏差値<br>*全国は標準偏差 |        |
| 全国    | 8,565                      |       | 6.7     | (3.9)           |                            |         | 78              | (19.4) |
| 富山県   | 110                        | 1.3%  | 10.1    | 59              |                            |         | 71              | 46     |
| 新川    | 14                         | 13%   | 11.0    | 61              |                            |         | 65              | 43     |
| 富山    | 52                         | 47%   | 10.2    | 59              |                            |         | 75              | 48     |
| 高岡    | 27                         | 25%   | 8.4     | 54              |                            |         | 68              | 45     |
| 砺波    | 17                         | 15%   | 12.5    | 65              |                            |         | 66              | 44     |
| 出典    | 平成24年医療施設調査 厚生労働省 平成24年10月 |       |         |                 | 平成24年医療施設調査 厚生労働省 平成24年10月 |         |                 |        |

資\_図表 16-3 病院総病床数、診療所病床数

| 二次医療圏 | 病院総病床数                     | 県内シェア | 人口10万当り | 偏差値<br>*全国は標準偏差 | 診療所病床数                     |         |                 |       |
|-------|----------------------------|-------|---------|-----------------|----------------------------|---------|-----------------|-------|
|       |                            |       |         |                 | 県内シェア                      | 人口10万当り | 偏差値<br>*全国は標準偏差 |       |
| 全国    | 1,578,254                  |       | 1,232   | (475)           |                            |         | 98              | (108) |
| 富山県   | 17,460                     | 1.1%  | 1,597   | 58              |                            |         | 87              | 49    |
| 新川    | 2,176                      | 12%   | 1,705   | 60              |                            |         | 87              | 49    |
| 富山    | 8,629                      | 49%   | 1,699   | 60              |                            |         | 82              | 49    |
| 高岡    | 4,259                      | 24%   | 1,325   | 52              |                            |         | 109             | 51    |
| 砺波    | 2,396                      | 14%   | 1,759   | 61              |                            |         | 54              | 46    |
| 出典    | 平成24年医療施設調査 厚生労働省 平成24年10月 |       |         |                 | 平成24年医療施設調査 厚生労働省 平成24年10月 |         |                 |       |

<sup>1</sup> 「地域の医療提供体制の現状と将来 - 都道府県別・二次医療圏別データ集(2013年度版)を更新。ウェルネス・二次医療圏データベースシステム使用。

16. 富山県

資\_図表 16-4 診療所施設数（全体、無床、有床）

| 二次医療圏 | 診療所施設数（再掲）                    |           |                 |                     | 無床診療所施設数                      |           |                 |                     | 有床診療所施設数                      |           |                 |                     |
|-------|-------------------------------|-----------|-----------------|---------------------|-------------------------------|-----------|-----------------|---------------------|-------------------------------|-----------|-----------------|---------------------|
|       | 診療所施設数<br>(再掲)                | 県内<br>シェア | 人口<br>10万<br>当り | 偏差値<br>*全国は<br>標準偏差 | 無床診療<br>所施設数                  | 県内<br>シェア | 人口<br>10万<br>当り | 偏差値<br>*全国は<br>標準偏差 | 有床診療<br>所施設数                  | 県内<br>シェア | 人口<br>10万<br>当り | 偏差値<br>*全国は<br>標準偏差 |
| 全国    | 100,250                       |           | 78              | (19.4)              | 90,556                        |           | 71              | (19.2)              | 9,596                         |           | 7.5             | (6.7)               |
| 富山県   | 772                           | 0.8%      | 71              | 46                  | 703                           | 0.8%      | 64              | 47                  | 69                            | 0.7%      | 6.3             | 48                  |
| 新川    | 83                            | 11%       | 65              | 43                  | 75                            | 11%       | 59              | 44                  | 8                             | 12%       | 6.3             | 48                  |
| 富山    | 380                           | 49%       | 75              | 48                  | 349                           | 50%       | 69              | 49                  | 31                            | 45%       | 6.1             | 48                  |
| 高岡    | 219                           | 28%       | 68              | 45                  | 194                           | 28%       | 60              | 45                  | 25                            | 36%       | 7.8             | 50                  |
| 砺波    | 90                            | 12%       | 66              | 44                  | 85                            | 12%       | 62              | 46                  | 5                             | 7%        | 3.7             | 44                  |
| 出典    | 平成24年医療施設調査 厚生労働省<br>平成24年10月 |           |                 |                     | 平成24年医療施設調査 厚生労働省<br>平成24年10月 |           |                 |                     | 平成24年医療施設調査 厚生労働省<br>平成24年10月 |           |                 |                     |

資\_図表 16-5 一般病床数、療養病床数、精神病床数

| 二次医療圏 | 一般病床数                         |           |                 |                     | 療養病床数                         |           |                 |                     | 精神病床数                         |           |                 |                     |
|-------|-------------------------------|-----------|-----------------|---------------------|-------------------------------|-----------|-----------------|---------------------|-------------------------------|-----------|-----------------|---------------------|
|       | 一般<br>病床数                     | 県内<br>シェア | 人口<br>10万<br>当り | 偏差値<br>*全国は<br>標準偏差 | 療養<br>病床数                     | 県内<br>シェア | 人口<br>10万<br>当り | 偏差値<br>*全国は<br>標準偏差 | 精神<br>病床数                     | 県内<br>シェア | 人口<br>10万<br>当り | 偏差値<br>*全国は<br>標準偏差 |
| 全国    | 898,166                       |           | 701             | (221)               | 328,888                       |           | 257             | (199)               | 342,194                       |           | 267             | (206)               |
| 富山県   | 8,683                         | 1.0%      | 794             | 54                  | 5,252                         | 1.6%      | 480             | 61                  | 3,399                         | 1.0%      | 311             | 52                  |
| 新川    | 1,055                         | 12%       | 827             | 56                  | 817                           | 16%       | 640             | 69                  | 290                           | 9%        | 227             | 48                  |
| 富山    | 4,166                         | 48%       | 820             | 55                  | 2,660                         | 51%       | 524             | 63                  | 1,727                         | 51%       | 340             | 54                  |
| 高岡    | 2,397                         | 28%       | 746             | 52                  | 973                           | 19%       | 303             | 52                  | 862                           | 25%       | 268             | 50                  |
| 砺波    | 1,065                         | 12%       | 782             | 54                  | 802                           | 15%       | 589             | 67                  | 520                           | 15%       | 382             | 56                  |
| 出典    | 平成24年医療施設調査 厚生労働省<br>平成24年10月 |           |                 |                     | 平成24年医療施設調査 厚生労働省<br>平成24年10月 |           |                 |                     | 平成24年医療施設調査 厚生労働省<br>平成24年10月 |           |                 |                     |

資\_図表 16-6 救命救急センター数、がん診療拠点病院数、全身麻酔件数

| 二次医療圏 | 救命救急センター      |           |                  |                     | がん診療拠点病院                               |           |                  |                     | 全身麻酔件数                        |           |                 |                     |
|-------|---------------|-----------|------------------|---------------------|--|-----------|------------------|---------------------|-------------------------------|-----------|-----------------|---------------------|
|       | 救命救急<br>センター  | 県内<br>シェア | 人口<br>100万<br>当り | 偏差値<br>*全国は<br>標準偏差 | がん診療<br>拠点病院                           | 県内<br>シェア | 人口<br>100万<br>当り | 偏差値<br>*全国は<br>標準偏差 | 全身麻酔<br>件数                    | 県内<br>シェア | 人口<br>10万<br>当り | 偏差値<br>*全国は<br>標準偏差 |
| 全国    | 265           |           | 2.1              | (2.4)               | 397                                    |           | 3.1              | (3.6)               | 2,577,228                     |           | 2,013           | (947)               |
| 富山県   | 2             | 0.8%      | 1.8              | 49                  | 8                                      | 2.0%      | 7.3              | 62                  | 25,752                        | 1.0%      | 2,356           | 54                  |
| 新川    | 0             | 0%        | 0                | 42                  | 2                                      | 25%       | 15.7             | 85                  | 2,292                         | 9%        | 1,796           | 48                  |
| 富山    | 1             | 50%       | 2.0              | 50                  | 3                                      | 38%       | 5.9              | 58                  | 13,464                        | 52%       | 2,650           | 57                  |
| 高岡    | 1             | 50%       | 3.1              | 54                  | 2                                      | 25%       | 6.2              | 59                  | 7,332                         | 28%       | 2,281           | 53                  |
| 砺波    | 0             | 0%        | 0                | 42                  | 1                                      | 13%       | 7.3              | 62                  | 2,664                         | 10%       | 1,956           | 49                  |
| 出典    | 救急医学会 平成26年1月 |           |                  |                     | 独立行政法人国立がん研究センター<br>がん対策情報センター 平成26年1月 |           |                  |                     | 平成23年医療施設調査 厚生労働省<br>平成23年10月 |           |                 |                     |



資\_図表 16-7 医師数（総数、病院勤務医数、診療所医師数）

| 二次医療圏 | 総医師数             | 県内<br>シェア | 人口<br>10万<br>当り | 偏差値<br>*全国は<br>標準偏差 | 病院勤務<br>医数                  | 県内<br>シェア | 人口<br>10万<br>当り | 偏差値<br>*全国は<br>標準偏差 | 診療所<br>医師数                    | 県内<br>シェア | 人口<br>10万<br>当り | 偏差値<br>*全国は<br>標準偏差 |
|-------|------------------|-----------|-----------------|---------------------|-----------------------------|-----------|-----------------|---------------------|-------------------------------|-----------|-----------------|---------------------|
| 全国    | 324,685          |           | 254             | (89)                | 202,917                     |           | 158             | (64)                | 121,769                       |           | 95              | (31)                |
| 富山県   | 2,727            | 0.8%      | 249             | 50                  | 1,865                       | 0.9%      | 171             | 52                  | 863                           | 0.7%      | 79              | 45                  |
| 新川    | 274              | 10%       | 215             | 46                  | 192                         | 10%       | 150             | 49                  | 83                            | 10%       | 65              | 40                  |
| 富山    | 1,491            | 55%       | 293             | 54                  | 1,047                       | 56%       | 206             | 57                  | 444                           | 51%       | 87              | 48                  |
| 高岡    | 671              | 25%       | 209             | 45                  | 433                         | 23%       | 135             | 46                  | 238                           | 28%       | 74              | 43                  |
| 砺波    | 291              | 11%       | 214             | 46                  | 193                         | 10%       | 141             | 47                  | 99                            | 11%       | 72              | 43                  |
| 出典    | 病院勤務医数と診療所医師数の合計 |           |                 |                     | 平成24年病院報告 厚生労働省<br>平成24年10月 |           |                 |                     | 平成23年医療施設調査 厚生労働省<br>平成23年10月 |           |                 |                     |

資\_図表 16-8 看護師数（総数、病院看護師数、診療所看護師数）

| 二次医療圏 | 総看護師<br>数         | 県内<br>シェア | 人口<br>10万<br>当り | 偏差値<br>*全国は<br>標準偏差 | 病院<br>看護師数                  | 県内<br>シェア | 人口<br>10万<br>当り | 偏差値<br>*全国は<br>標準偏差 | 診療所<br>看護師数                   | 県内<br>シェア | 人口<br>10万<br>当り | 偏差値<br>*全国は<br>標準偏差 |
|-------|-------------------|-----------|-----------------|---------------------|-----------------------------|-----------|-----------------|---------------------|-------------------------------|-----------|-----------------|---------------------|
| 全国    | 1,054,621         |           | 824             | (271)               | 873,879                     |           | 682             | (228)               | 180,742                       |           | 141             | (71)                |
| 富山県   | 10,819            | 1.0%      | 990             | 56                  | 9,084                       | 1.0%      | 831             | 57                  | 1,736                         | 1.0%      | 159             | 52                  |
| 新川    | 1,143             | 11%       | 895             | 53                  | 1,027                       | 11%       | 805             | 55                  | 116                           | 7%        | 91              | 43                  |
| 富山    | 5,676             | 52%       | 1,117           | 61                  | 4,635                       | 51%       | 912             | 60                  | 1,041                         | 60%       | 205             | 59                  |
| 高岡    | 2,657             | 25%       | 827             | 50                  | 2,269                       | 25%       | 706             | 51                  | 389                           | 22%       | 121             | 47                  |
| 砺波    | 1,343             | 12%       | 986             | 56                  | 1,153                       | 13%       | 847             | 57                  | 190                           | 11%       | 139             | 50                  |
| 出典    | 病院看護師数と診療所看護師数の合計 |           |                 |                     | 平成24年病院報告 厚生労働省<br>平成24年10月 |           |                 |                     | 平成23年医療施設調査 厚生労働省<br>平成23年10月 |           |                 |                     |

資\_図表 16-9 療法士数と回復期病床数

| 二次医療圏 | 総療法士<br>数                   | 県内<br>シェア | 人口<br>10万<br>当り | 偏差値<br>*全国は<br>標準偏差 | 回復期<br>病床数                | 県内<br>シェア | 人口<br>10万<br>当り | 偏差値<br>*全国は<br>標準偏差 |
|-------|-----------------------------|-----------|-----------------|---------------------|---------------------------|-----------|-----------------|---------------------|
| 全国    | 103,986                     |           | 81              | (44)                | 65,670                    |           | 51              | (44)                |
| 富山県   | 808                         | 0.8%      | 74              | 48                  | 412                       | 0.6%      | 38              | 47                  |
| 新川    | 102                         | 13%       | 80              | 50                  | 83                        | 20%       | 65              | 53                  |
| 富山    | 422                         | 52%       | 83              | 50                  | 205                       | 50%       | 40              | 47                  |
| 高岡    | 166                         | 21%       | 52              | 43                  | 88                        | 21%       | 27              | 45                  |
| 砺波    | 118                         | 15%       | 87              | 51                  | 36                        | 9%        | 26              | 44                  |
| 出典    | 平成24年病院報告 厚生労働省<br>平成24年10月 |           |                 |                     | 全国回復期リハ病棟連絡協議会<br>平成25年3月 |           |                 |                     |

16. 富山県

資\_図表 16-10 在宅医療施設（在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション）

| 二次医療圏 | 在宅療養支援診療所                 |       |            |             | 在宅療養支援病院                  |       |            |             | 訪問看護ステーション                    |       |            |             |
|-------|---------------------------|-------|------------|-------------|---------------------------|-------|------------|-------------|-------------------------------|-------|------------|-------------|
|       | 在宅療養支援診療所                 | 県内シェア | 75歳以上1万人当り | 偏差値*全国は標準偏差 | 在宅療養支援病院                  | 県内シェア | 75歳以上1万人当り | 偏差値*全国は標準偏差 | 訪問看護ステーション                    | 県内シェア | 75歳以上1万人当り | 偏差値*全国は標準偏差 |
| 全国    | 14,417                    |       | 10.2       | (5.5)       | 895                       |       | 0.6        | (0.6)       | 7,825                         |       | 5.6        | (1.8)       |
| 富山県   | 50                        | 0.3%  | 3.4        | 38          | 8                         | 0.9%  | 0.5        | 49          | 49                            | 0.6%  | 3.3        | 38          |
| 新川    | 3                         | 6%    | 1.6        | 34          | 1                         | 13%   | 0.5        | 48          | 8                             | 16%   | 4.2        | 42          |
| 富山    | 29                        | 58%   | 4.7        | 40          | 3                         | 38%   | 0.5        | 48          | 22                            | 45%   | 3.5        | 39          |
| 高岡    | 13                        | 26%   | 3.0        | 37          | 3                         | 38%   | 0.7        | 51          | 15                            | 31%   | 3.4        | 38          |
| 砺波    | 5                         | 10%   | 2.3        | 35          | 1                         | 13%   | 0.5        | 47          | 4                             | 8%    | 1.8        | 29          |
| 出典    | 届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成25年11月 |       |            |             | 届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成25年11月 |       |            |             | 介護サービス情報公表システム 厚生労働省 平成25年12月 |       |            |             |

資\_図表 16-11 総高齢者ベッド数、介護保険施設ベッド数、総高齢者住宅数

| 二次医療圏 | 総高齢者ベッド数                                   |            |               |             | 介護保険施設ベッド数   |            |               |             | 総高齢者住宅数   |            |               |             |
|-------|--|------------|---------------|-------------|--|------------|---------------|-------------|---|------------|---------------|-------------|
|       | 総高齢者ベッド数                                   | 全国シェア県内シェア | 75歳以上1,000人当り | 偏差値*全国は標準偏差 | 介護保険施設ベッド数   | 全国シェア県内シェア | 75歳以上1,000人当り | 偏差値*全国は標準偏差 | 総高齢者住宅数   | 全国シェア県内シェア | 75歳以上1,000人当り | 偏差値*全国は標準偏差 |
| 全国    | 1,696,557                                  |            | 121           | (23.2)      | 936,747  |            | 67            | (12.5)      | 759,810   |            | 54            | (20.5)      |
| 富山県   | 17,094                                     | 1.0%       | 116           | 48          | 12,077   | 1.3%       | 82            | 62          | 5,017   | 0.7%       | 34            | 40          |
| 新川    | 2,079                                      | 12%        | 109           | 45          | 1,535  | 13%        | 80            | 61          | 544   | 11%        | 28            | 38          |
| 富山    | 8,238                                      | 48%        | 132           | 55          | 5,538  | 46%        | 89            | 68          | 2,700   | 54%        | 43            | 45          |
| 高岡    | 4,558                                      | 27%        | 104           | 43          | 3,372  | 28%        | 77            | 58          | 1,186   | 24%        | 27            | 37          |
| 砺波    | 2,219                                      | 13%        | 102           | 42          | 1,632  | 14%        | 75            | 57          | 587   | 12%        | 27            | 37          |
| 出典    | 田村プランニング(平成25年1月データ) 介護保険施設ベッド数と総高齢者住宅数の合計 |            |               |             | 田村プランニング(平成25年1月データ) 老人保健施設(老健)収容数、特別養護老人ホーム(特養)収容数、介護療養病床数の合計 |            |               |             | 田村プランニング(平成25年1月データ) 有料老人ホーム、グループホーム、高齢者住宅、その他の合計 |            |               |             |

資\_図表 16-12 老人保健施設(老健)収容数、特別養護老人ホーム(特養)収容数、介護療養病床数

| 二次医療圏 | 老人保健施設(老健)収容数        |            |               |             | 特別養護老人ホーム(特養)収容数     |            |               |             | 介護療養病床数              |            |               |             |
|-------|----------------------|------------|---------------|-------------|----------------------|------------|---------------|-------------|----------------------|------------|---------------|-------------|
|       | 老人保健施設(老健)収容数        | 全国シェア県内シェア | 75歳以上1,000人当り | 偏差値*全国は標準偏差 | 特別養護老人ホーム(特養)収容数     | 全国シェア県内シェア | 75歳以上1,000人当り | 偏差値*全国は標準偏差 | 介護療養病床数              | 全国シェア県内シェア | 75歳以上1,000人当り | 偏差値*全国は標準偏差 |
| 全国    | 350,538              |            | 25            | (5.8)       | 501,495              |            | 36            | (10.0)      | 84,714               |            | 6.0           | (5.3)       |
| 富山県   | 4,267                | 1.2%       | 29            | 57          | 5,528                | 1.1%       | 38            | 52          | 2,282                | 2.7%       | 15.5          | 68          |
| 新川    | 504                  | 12%        | 26            | 52          | 700                  | 13%        | 37            | 51          | 331                  | 15%        | 17.3          | 71          |
| 富山    | 2,133                | 50%        | 34            | 66          | 2,337                | 42%        | 38            | 52          | 1,068                | 47%        | 17.2          | 71          |
| 高岡    | 1,090                | 26%        | 25            | 50          | 1,769                | 32%        | 40            | 55          | 513                  | 22%        | 11.7          | 61          |
| 砺波    | 540                  | 13%        | 25            | 50          | 722                  | 13%        | 33            | 48          | 370                  | 16%        | 17.0          | 71          |
| 出典    | 田村プランニング(平成25年1月データ) |            |               |             | 田村プランニング(平成25年1月データ) |            |               |             | 田村プランニング(平成25年1月データ) |            |               |             |



資\_図表 16-13 有料老人ホーム、グループホーム、高齢者住宅

| 二次医療圏 | 有料老人ホーム              | 全国シェア<br>県内シェア | 75歳以上<br>1,000人<br>当り | 偏差値<br>*全国は<br>標準偏差 | グループ<br>ホーム          | 全国シェア<br>県内シェア | 75歳以上<br>1,000人<br>当り | 偏差値<br>*全国は<br>標準偏差 | 高齢者<br>住宅            | 全国シェア<br>県内シェア | 75歳以上<br>1,000人<br>当り | 偏差値<br>*全国は<br>標準偏差 |
|-------|----------------------|----------------|-----------------------|---------------------|----------------------|----------------|-----------------------|---------------------|----------------------|----------------|-----------------------|---------------------|
|       |                      |                |                       |                     |                      |                |                       |                     |                      |                |                       |                     |
| 全国    | 313,116              |                | 22.3                  | (16.7)              | 171,021              |                | 12.2                  | (5.9)               | 88,421               |                | 6.3                   | (4.0)               |
| 富山県   | 888                  | 0.3%           | 6.0                   | 40                  | 1,555                | 0.9%           | 10.6                  | 47                  | 556                  | 0.6%           | 3.8                   | 44                  |
| 新川    | 117                  | 13%            | 6.1                   | 40                  | 142                  | 9%             | 7.4                   | 42                  | 55                   | 10%            | 2.9                   | 41                  |
| 富山    | 594                  | 67%            | 9.5                   | 42                  | 597                  | 38%            | 9.6                   | 46                  | 411                  | 74%            | 6.6                   | 51                  |
| 高岡    | 144                  | 16%            | 3.3                   | 39                  | 474                  | 30%            | 10.8                  | 48                  | 90                   | 16%            | 2.1                   | 39                  |
| 砺波    | 33                   | 4%             | 1.5                   | 38                  | 342                  | 22%            | 15.7                  | 56                  | 0                    | 0%             | 0                     | 34                  |
| 出典    | 田村プランニング(平成25年1月データ) |                |                       |                     | 田村プランニング(平成25年1月データ) |                |                       |                     | 田村プランニング(平成25年1月データ) |                |                       |                     |

資\_図表 16-14 ~64歳人口、75歳以上人口の推移

| 二次医療圏 | 総人口   |             |      |      | ~64歳人口     |            |      |      | 75歳以上人口    |            |      |      |
|-------|---|-------------|------|------|------------|------------|------|------|------------|------------|------|------|
|       | 2025  |             | 2040 |      | 2025       |            | 2040 |      | 2025       |            | 2040 |      |
|       | 2025  | 2040        | 2025 | 2040 | 2025       | 2040       | 2025 | 2040 | 2025       | 2040       | 2025 | 2040 |
| 全国    | 120,699,960   | 107,439,209 | 94   | 84   | 84,142,531 | 68,759,974 | 86   | 70   | 21,775,015 | 22,232,154 | 155  | 158  |
| 富山県   | 985,889   | 841,431     | 90   | 77   | 654,158    | 518,253    | 81   | 64   | 205,546    | 189,568    | 140  | 129  |
| 新川    | 111,170   | 91,908      | 87   | 72   | 71,500     | 54,769     | 78   | 60   | 24,974     | 22,366     | 131  | 117  |
| 富山    | 472,771   | 415,550     | 93   | 82   | 323,756    | 262,962    | 85   | 69   | 91,504     | 86,862     | 147  | 140  |
| 高岡    | 283,228   | 235,313     | 88   | 73   | 183,964    | 142,116    | 78   | 61   | 61,886     | 54,942     | 141  | 125  |
| 砺波    | 118,720   | 98,660      | 87   | 72   | 74,938     | 58,406     | 77   | 60   | 27,182     | 25,398     | 125  | 117  |
| 出典    | 平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月<br>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月 |             |      |      |            |            |      |      |            |            |      |      |

資\_図表 16-15 2015年→25年→40年の医療・介護の需要予測

| 二次医療圏 | 地域タイプ   | 2015→25      | 2025→40 | 2015→25           | 2025→40 | 2015→25           | 2025→40 | 2015→25      | 2025→40 |
|-------|---|--------------|---------|-------------------|---------|-------------------|---------|--------------|---------|
|       |   | 総医療需要<br>増減率 |         | 0-64歳 医療需要<br>増減率 |         | 75歳以上 医療需要<br>増減率 |         | 総介護需要<br>増減率 |         |
| 全国    |   | 6%           | -3%     | -7%               | -19%    | 32%               | 2%      | 26%          | 2%      |
| 富山県   |   | 2%           | -9%     | -10%              | -22%    | 28%               | -8%     | 22%          | -7%     |
| 新川    | 過疎地域型   | -1%          | -12%    | -13%              | -24%    | 21%               | -10%    | 17%          | -10%    |
| 富山    | 地方都市型   | 4%           | -6%     | -8%               | -20%    | 31%               | -5%     | 25%          | -4%     |
| 高岡    | 地方都市型   | 1%           | -12%    | -12%              | -24%    | 30%               | -11%    | 23%          | -11%    |
| 砺波    | 過疎地域型   | 0%           | -12%    | -14%              | -23%    | 19%               | -7%     | 15%          | -7%     |
| 出典    | 平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月<br>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月<br>平成23年度 介護給付費実態調査報告 厚生労働省<br>平成22年度 国民医療費 厚生労働省 |              |         |                   |         |                   |         |              |         |

※ここでの医療需要と介護需要の予測は費用ベースに年齢層別の人口増加を加味したものであり、人々の医療受療率、介護サービス受給率が平成 22 年時と変わらないことを前提に算出している。

16. 富山県

資\_図表 16-16 富山県 2015 年→40 年医療介護需要の増減予測

